

熊本県院内がん登録データに係る統計

— 2020 年診断症例 —

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会

目 次

はじめに	1
収集データについて	2
院内がん登録 標準登録様式	3
統計使用項目一覧	5
統計独自項目	6
統計独自区分一覧	6

I . 施設全体統計

がん登録部会参加施設 - 2020 年診断症例	9
1. 令和2年の熊本県の状況と2020年診断症例の件数に関する概要	10
2. 診断年別 登録件数	12
3. 診断年別 患者住所医療圏別登録件数	12
4. 患者住所医療圏別 部位別登録件数	13
5. 診断年別 年代別登録件数	14
6. 診断年別 平均年齢	14
7. 性別年代別 主要部位別登録内訳	15
8. 主要部位別 登録件数と割合	16
9. 診断年別 主要部位別登録件数	16
10. 主要部位別病期分類(総合 Stage)	17
11. 主要部位別治療の内訳	17
12. 5大部位(総合 Stage 別)の主な治療内訳	18
13. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	19
14. 施設別 主要部位別登録件数	19
15. 施設別 治療(初回治療開始+初回治療継続)件数	20
16. 5大部位別 施設別治療の内訳	20
17. 施設別 患者住所構成割合	22
18. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況	24
19. 集計年別 5年生存率の推移	25

(がん診療連携拠点病院等院内がん登録5年生存率集計報告書より)

目 次

II. 施設別統計

国立大学法人 熊本大学病院	29
独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	37
独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター	45
荒尾市民病院	53
独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	61
熊本赤十字病院	69
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	77
一般社団法人天草郡市医師会立 天草地域医療センター	85
独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	93
独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター	101
独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	109
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院	117
国保 水俣市立総合医療センター	125
医療法人創起会 くまもと森都総合病院	133
一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター	141
社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター 高野病院	149
山鹿市民医療センター	157
独立行政法人国立病院機構 熊本南病院	165
阿蘇医療センター	173
熊本市立 熊本市市民病院	181
社会医療法人黎明会 宇城総合病院	189
球磨郡公立 多良木病院	197
医療法人社団愛育会 福田病院	205

<各施設別に以下作成>

表紙(概要、コメント)

- ① 患者住所医療圏別登録の状況(2020年診断症例)
- ② 平均年齢と年次比較
- ③ 発見経緯 5大部位の内訳
- ④ 性別主要部位別件数と平均年齢
- ⑤ 性別年代別登録内訳と年齢分布
- ⑥ 診断年別主要部位別登録件数
- ⑦ 主要部位別病期分類(総合 Stage)
- ⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)
- ⑨ 主要部位別治療の内訳
- ⑩ 5大部位(総合 Stage 別)の主な治療

はじめに

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会は、熊本県におけるがん対策を推進する目的で設置された「熊本県がん診療連携協議会」の一組織として、熊本県における院内がん登録の普及啓発、登録精度向上、登録データの利活用等の活動を行っています。

熊本県においては、がん診療の一層の均てん化を目的に、平成18年以降、国指定のがん診療連携拠点病院7施設と、熊本県が独自に指定している熊本県がん診療連携拠点病院14施設(令和3年度から新たに1施設が熊本県指定がん診療連携拠点病院に指定)、その他に院内がん登録を実施している医療機関等に、本部会の活動に参画いただき、部会活動の拡充を図っているところです。

本統計資料は、部会活動の一環として平成21年度から発行しているもので、今回で14回目の発行となりました。部会参加24施設中、23施設の院内がん登録データ(2020年診断症例)を収集し、統計参加施設全体の集計と、施設別の集計を行いました。

熊本県全体のがん診療の状況とともに、各施設でどのようながんを対象に診療を行っているか、主としてどの地域のがん患者様を対象として診療を行っているかなどの状況を表す内容となっています。また、参加施設が自施設の集計データに関する分析を行い、その結果を掲載しています。集計データとあわせてご覧いただくことで、各施設のがん診療の特徴をより具体的に捉えていただけるものと考えています。

2020年診断症例は、統計参加施設が1施設増えたにもかかわらず、2019年に比べ総件数が500件以上減少しています。昨年に引き続き、がんの診断治療においても新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を大きく受けているものと考えられます。また、2020年7月には熊本県南部を中心とした「令和2年7月熊本豪雨」が発生し、主に県南部に位置する部会参加施設も被災いたしました。このような状況の下、特に人吉球磨地方の施設においては登録件数の増加があり、豪雨や感染症により、患者の受療行動に影響が出たのかもしれませんが。

本統計資料が熊本県内のがん診療の状況をご理解いただくための一資料として、医療関係者をはじめ多くの方にご活用いただき、熊本県における院内がん登録推進の基盤となることを祈念しております。

令和4年3月
熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会長
熊本大学病院医療情報経営企画部長
がんセンターがん登録センター長

宇宿 功市郎

収集データについて

収集対象

2020年診断症例(2020年1月1日～12月31日)を対象とし、国(厚生労働省)指定のがん診療連携拠点病院7施設及び熊本県指定のがん診療連携拠点病院13施設、拠点病院以外のがん登録部会参加医療機関3施設、合わせて23施設から収集を行った。

登録対象は自施設における新規の診断症例または初診症例(他施設において初回治療が行われた後、自施設に初診した症例等)である。1腫瘍1登録の原則に基づき、同一患者に別のがん種が生じた場合には、複数登録となる。また同一患者が同じがんで複数の部会参加医療機関を受診した場合、同じがんが重複して登録されるが、各医療機関において集計作業を行っているため重複の整理は行っていない。

また「がん登録等の推進に関する法律」の施行により2016年診断症例分から全国がん登録が開始され、従来の悪性新生物と頭蓋内良性腫瘍に加え、髄膜・脊髄・中枢神経系に発生した良性腫瘍、全ての消化管間質腫瘍(GIST)、一部の卵巣境界悪性腫瘍等が登録対象となった。

集計方法

国立研究開発法人国立がん研究センター提示による「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016年版」において定義された標準項目に基づいて収集されたデータに、同センターがん対策研究所が提供する品質管理ツールによる精度チェックまたはそれと同等の品質管理を実施したものを各医療機関において精査集計した。各施設の集計結果は部会事務局でもある都道府県がん診療連携拠点病院(熊本大学病院)において集約した。

なお、収集したデータの取扱いについては、いかなる場合においても患者個人情報が判明することがないように配慮している。そのため集計値が3件以下のものは「*」または非表示とした。

統計を利用する上での留意事項

登録データ収集の範囲は各施設によって異なっている可能性があるため、一概に比較することはできない。本統計は「各施設における院内がん登録データを使用し、その状況をまとめたものにはすぎない。」という点に十分留意していただきたい。

また、本統計について、分析して仮説を立て検証する段階をも含む個々の活動は、「疫学研究に関する倫理指針」の適用となる場合が考えられるので、研究活動等に利用するにあたっては、熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会までお問い合わせいただきたい。

院内がん登録 標準登録様式 (主な項目一覧)

項目	項目名	分類方法	説明
900	病院等の名称		
100	診療録番号	施設で患者に固有にあてられている番号・記号	施設において患者を識別するための1患者1件の不変コード。
110	重複番号	1 第1がん 2 第2がん…	自施設における多重がんの有無を把握するための番号。
120	カナ氏名	全角カタカナで入力、姓と名の間に全角空白を入れる	
130	氏名	姓と名の間に全角空白を入れる	住民登録上の氏名を登録する。
140	性別	1 男 2 女	生物学的性別ではなく、患者の住民登録上の性別を登録する。
150	生年月日	YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に則って登録する	
200	診断時道府県コード	01 北海道～47 沖縄 80 その他(外国) 99 不詳	
210	診断時住所	当該腫瘍が診断された時点での住所	
220	診断時郵便番号	ハイフンなしの数字7桁(不明の場合は9999999)	
300	原発部位(局在コード)	ICD-O-3 局在コード4桁 [C169]のように「.」を含まず入力する	
309	原発部位(学キスト)	原発部位、局在コードを学キストで補足する	
310	側性	1 右側 2 左側 3 両側 7 側性なし 9 不明	
320	病理診断(形態コード)	ICD-O-3 形態(M)コード8桁 8000/39 → 800039 の形で入力	
329	病理診断(学キスト)	病理診断・形態コードを学キストで補足する	
330	診断根拠	1 原発部の組織診 2 転移真の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(AFP、HCG、VMA、免疫グロブリンの高値) 5 臨床検査 6 臨床検査 9 不明 ※4にPSAは含まない	患者の全診療経過を通じて施行された検査の中で、最も確からしい検査。初回治療後の検査も含まれる。
350	当該腫瘍初診日	当該腫瘍の診療のために初めて自施設を受診した日 (YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に則って登録する。)	当該腫瘍初診日については、[370]自施設診断日が「7777777」となる場合(術医で診断など)に、生存率計算などの起算日として用いる。
360	他施設診断日	当該腫瘍に関して治療前の診断過程で、最も確かな検査が実施された日 (他施設が主体になって、その診断過程が実施された場合)	正確な診断日が不詳の場合は、他施設での治療開始日、入院日なども可とする。
370	自施設診断日	当該腫瘍に関して治療前の診断過程で、最も確かな検査が実施された日 (自施設が主体になって、その診断過程を実施した場合)	
380	診断日	診断施設が「自施設診断日」の場合に「自施設診断日」、他施設診断の場合は「当該腫瘍初診日」	
400	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断	(起算日)
410	治療施設	1 自施設で初回治療をせず 他施設で紹介したその後の経過不明 2 自施設で初回治療を開始 3 他施設で初回治療を開始後に、自施設を受診して初回治療を継続 4 他施設で初回治療を終了後に、自施設を受診 8 その他	当該腫瘍の初回治療前の診断において、もつとも確からしい検査を施行した施設を特定するための項目。 造血器腫瘍以外で、前医の初回治療が経過観察、その継続の場合は、「4」となる。 ※こので初回治療とは、(初回治療としての)経緯観察を含む。
420	症別区分	10 診断のみ 20 自施設診断・自施設初回治療開始 30 他施設診断・自施設初回治療開始 40 初回治療終了後 80 その他	当該腫瘍の診断・治療のため自施設を受診した経路。がん患者がどのような経路により自施設を受診したのかを把握できる。発見経路とは異なるものである点に留意。
450	来院経路	10 自主的受診 20 他施設からの紹介(他院・老健施設・がん検診・健診センター等) 30 自施設で他疾患経過観察中 80 その他 99 不明	当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目。自施設・他施設を問わず、当該腫瘍に関して初めて医療機関を受診した際の状態を判断する。 ※検体…死亡時のAutopsy imagingなしは解剖所見により発見された場合を指す。
460	発見経緯	1 がん検診・健康診断・人間ドック 3 他疾患の経過観察中の偶然発見 4 剖検発見(A含む) 8 その他 9 不明	
470	病名告知の有無	1 病名の告知あり 2 病名の告知なし 9 不明	
500	ステージ(治療前・UICC)	4000 0期 4100 Ⅰ期 4200 Ⅱ期 4300 Ⅲ期 4400 Ⅳ期 4999 不明 7777 該当せず	※「該当せず」は対象部位以外または腫瘍以外などの時に用いる。
510	TNM分類(UICC)et分類	1000 T0 1050 T _a 1010 T _{is} 1100 T ₁ 1200 T ₂ 1300 T ₃ 1400 T ₄ 1500 T _x 1999 不明 7777 該当せず	
520	TNM分類(UICC)en分類	2000 N0 2100 N ₁ 2200 N ₂ 2300 N ₃ 2400 N ₄ 2500 N _x 2999 不明 7777 該当せず	
530	TNM分類(UICC)em分類	3000 M0 3100 M ₁ 3500 M _x 3999 不明 7777 該当せず	
540	TNM分類(UICC)et付加因子	5110 G1 5120 G2 5130 G3 5140 G4 5150 GX 5160 G5 5200 S0 5210 S1 5220 S2 5230 S3 5250 SX 5300 症状あり 5310 症状ありB 5410 核分裂像5以下 5420 5超 5511 乳頭/濾胞・45歳未満 5512 乳頭/濾胞・45歳以上 5513 乳頭/濾胞・55歳未満 5514 乳頭/濾胞・55歳以上 5520 髄膜癌 5530 未分化癌 7001 胆嚢管 7002 肝門胆管 7003 遠位胆管 7100 未検査または不明 7101 いずれも陰性 7102 ERV陽性 7103 HIV/p16陽性 5999 不明 7777 該当せず	
600	ステージ(術後病理学的・UICC)	4000 0期 4100 Ⅰ期 4200 Ⅱ期 4300 Ⅲ期 4400 Ⅳ期 6610 手術なし 6620 術前治療後 4999 不明 7777 該当せず	術後病理学的分類は、治療前分類を補足、修正するもの。 腫瘍リンパ節の範囲は、隣接臓器浸潤がある場合は、原発巣+浸潤部位(部分)の両方を領域リンパ節とする。 重分類が付与されている部位もある。
610	pTNM分類(UICC)pT分類	1000 pT0 1050 pT _a 1010 pT _{is} 1100 pT ₁ 1200 pT ₂ 1300 pT ₃ 1400 pT ₄ 1500 pT _x 6610 手術なし 6620 術前治療後 1999 不明 7777 該当せず	(初回治療継続症例で、自施設初回治療開始前に他施設で腫瘍の診断が実施されたとき、他施設から確実な病期分類情報を得られる場合、8000～8999コードを用いる。ただし現行において本統計冊子では使用しない。)
620	pTNM分類(UICC)pN分類	2000 pN0 2100 pN ₁ 2200 pN ₂ 2300 pN ₃ 2400 pN ₄ 2500 pN _x 6610 手術なし 6620 術前治療後 2999 不明 7777 該当せず	
630	pTNM分類(UICC)pM分類	3000 pM0 3100 pM ₁ 3500 pM _x 6610 手術なし 6620 術前治療後 3999 不明 7777 該当せず	

項目	項目名	分類方法	説明
640	TNM分類(UICC)付加因子	5110 G1 5120 G2 5130 G3 5140 C4 5150 GX 5160 G5 5200 S0 5210 S1 5220 S2 5230 S3 5240 S4 5250 S5 5300 SX 5310 症状ありB 5410 核分裂像5以下 5420 5層 5511 乳頭/腫瘍+5歳未満 5512 乳頭/腫瘍+5歳以上 5513 乳頭/腫瘍+55歳未満 5514 乳頭/腫瘍+55歳以上 5620 腫瘍径 5630 未分化癌 7001 胆管癌 7002 肝内胆管癌 7003 遠位胆管 7100 未検査または不明 7101 いずれも陰性 7102 EBV陽性 7103 HPV/p16陽性 6610 手術なし 6620 術前治療後 5999 不明 7777 該当せず	原則として、骨、軟部組織、虫垂一帯、前立腺、精巣、嚢嚢リンパ腫、GIST、甲状腺、胆道系、頭頸部-原発不明、中咽頭に適用。それ以外は「該当せず」でよい。
550	肝臓の病期(治療前、取扱い規約)	4000 Ⅰ期 4100 Ⅱ期 4200 Ⅲ期 4300 Ⅳ期 4410 IVA期 4420 IVB期 4999 不明 7777 該当せず	肝臓以外の場合は、「該当せず」でよい。
580	進展度(治療前)	400 上皮内 410 限局 420 腫瘍径ハジ断転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 777 該当せず 499 不明	経時的な進捗・変化の観察目的であり、施設間での比較に使いやすすい。
680	進展度(術後病理学的)	400 上皮内 410 限局 420 腫瘍径ハジ断転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 660 手術なし又は術前治療後 777 該当せず 499 不明	手術摘出検体をもとに行われた病理組織学的診断により、判断される。
700	外科的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
701	外科的治療の施行日(自施設)	(腫瘍)に対しての最初の外科的治療が自施設で施行された日	
705	外科的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
706	外科的治療(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
710	鏡視下治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
711	鏡視下治療の施行日(自施設)	(腫瘍)に対しての最初の鏡視下治療が自施設で施行された日	
715	鏡視下治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
716	鏡視下治療(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
720	内視鏡的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
721	内視鏡的治療の施行日(自施設)	(腫瘍)に対しての最初の内視鏡的治療が自施設で施行された日	
725	内視鏡的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
725	内視鏡的治療(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
726	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
730	放射線療法の有無(自施設)	1 腫瘍進展なし 4 腫瘍進展あり 6 腫瘍的治療なし 9 不明 ※ 原発巣切除を伴わない転移巣切除の場合は、4に含める	当該腫瘍に対する外科的・鏡視下・内視鏡的治療の根治度をコードする。 初回治療として施行した腫瘍的治療の総合的な結果を記載する。
740	放射線療法(他施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
741	放射線療法(他施設) 《自施設初回治療開始後》	(腫瘍)に対しての最初の放射線療法が自施設で施行された日	
745	放射線療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
746	放射線療法(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
750	化学療法の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
751	化学療法(他施設)	(腫瘍)に対しての最初の化学療法が自施設で施行された日	化学療法には、分子標的薬などの薬物療法を含む。なお、分子標的薬以外の薬物を用いた免役療法は、その他の治療に含む。
755	化学療法(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
756	化学療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
760	内分泌療法の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
761	内分泌療法の施行日(自施設)	(腫瘍)に対しての最初の内分泌療法が自施設で施行された日	
765	内分泌療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
766	内分泌療法(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
770	その他の治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
775	その他の治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
776	その他の治療(他施設) 《自施設初回治療開始後》	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
780	経過観察の有無(自施設)	1 自施設で経過観察開始 2 自施設で経過観察を開始せず 9 経過観察の有無不明	自施設・初回治療開始日であれば、初回治療情報の項目がいずれも「あり」、または「経過観察を開始して」いる。
790	症状緩和的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	自施設・初回治療開始日及び3:自施設で初回治療継続以外の場合は、2:自施設で施行なし。
800	生存最終確認日	生存状況確認調査を行った、最終来院日となり生存が確認された日 (YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に即って登録する)	既定値は「77777777
810	死亡日	YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に即って登録する	既定値は「77777777
820	生存状況	1 生存 2 死亡	既定値は「1:生存」
830	生存確認調査方法	10 来院情報 20 死亡退院情報 30 全国がん登録情報 40 夜間情報 50 他施設照会 60 本人・家族照会 80 その他 99 不明	既定値は「10:来院情報」

院内がん登録の登録対象及び登録内容等について

- > 登録対象疾患：上皮内がんを含む全悪性新生物(頭蓋内・髄膜・脊髄・中枢神経系に発生した良性腫瘍、全ての消化管間質腫瘍(GIST)、一部の卵巣境界悪性腫瘍等)。
- > 登録対象内容：原則、入院及び外来両部門。
- > 多重がん：同一患者に複数の独立した腫瘍(多重がん)が診断された場合は、それぞれの腫瘍について登録した(SEERのルール)。
- > 部位、組織診断名コーディング：「国際疾病分類-腫瘍学第3版 ICD-O-3」。
- > 病期分類：「UICC TNM 第8版」。

統計使用項目一覧

	ページタイトル	使用項目
施設全体統計	がん登録部会参加施設 - 2020年診断症例	症例区分
	1. 令和2年の熊本県の状況と2020年診断症例の件数に関する概要	患者住所区分、性別、年齢区分
	2. 診断年別 登録件数	施設名
	3. 診断年別 患者住所医療圏別登録件数	患者住所区分
	4. 患者住所医療圏別 部位別登録件数	患者住所区分、部位区分
	5. 診断年別 年代別登録件数	性別、年齢区分
	6. 診断年別 平均年齢	(各施設の)平均年齢、登録件数
	7. 性別年代別 主要部位別登録内訳	性別、年齢区分、部位区分
	8. 主要部位別 登録件数と割合	部位区分
	9. 診断年別 主要部位別登録件数	部位区分、総合Stage区分
	10. 主要部位別病期分類(総合Stage)	治療施設、部位区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	11. 主要部位別治療の内訳	治療施設、部位区分、総合Stage区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療
	12. 5大部位(総合Stage別)の主な治療内訳	内分泌療法、その他の治療
	13. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	治療施設
	14. 施設別 主要部位別登録件数	施設名、部位区分
	15. 施設別 治療(初回治療開始+初回治療継続)件数	治療施設、施設名、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	16. 5大部位別 施設別治療の内訳	治療施設、施設名、部位区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	17. 施設別 患者住所構成割合	患者住所区分、施設名
	18. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況	
19. 集計年別 5年生存率の推移(がん診療連携拠点病院等院内がん登録5年生存率集計 報告書より)		
表紙(概要、コメント)	性別、重複番号	
① 患者住所医療圏別登録の状況(2020年診断症例)	患者住所区分、部位区分	
② 平均年齢と年代比較	診断時年齢	
③ 発見経緯 5大部位の内訳	発見経緯、部位区分	
④ 性別主要部位別件数と平均年齢	性別、診断時年齢、部位区分	
⑤ 性別年代別登録内訳と年齢分布	性別、年齢区分、部位区分	
⑥ 診断年別主要部位別登録件数	診断日(年)、部位区分	
⑦ 主要部位別病期分類(総合Stage)	部位区分、総合Stage区分	
⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	治療施設	
⑨ 主要部位別治療の内訳	治療施設、部位区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無、治療の範囲	
⑩ 5大部位(総合Stage別)の主な治療	治療施設、部位区分、総合Stage区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療	

統計独自項目

<統計独自項目>

項目名	説明
施設名	各医療機関を略称化【熊大、労災、人吉、荒尾、熊医療、日赤、済生会、天地域、天中央、再春、熊総合、熊中央、水保、森都、熊地域、高野、山鹿、熊本南、阿蘇、熊市民、宇城、多良木、福田】
診断日	診断施設が自施設の場合には「診断日2(自施設診断日)」を使用し、他施設の場合は「当該腫瘍初診日(腫瘍に対する当院初診日)」を使用
診断時年齢	生年月日と診断日で年齢を計算
患者住所区分	診断時住所情報で下記<患者住所区分1><患者住所区分2>に基づき分類
年齢区分	診断時年齢を下記<年齢区分>に基づき分類
部位区分	診断名コード及び組織診断名コードで下記<部位区分>に基づき分類
総合Stage区分	UICCステージ(治療前)(前後病理学的)で下記<総合Stage区分>に基づき分類

統計独自区分一覧

<患者住所区分1>

区分	名称	市町村	名称	区分	市町村
01	熊本	熊本市	上益城	07	益城市
02	宇城	宇城市	上益城	07	甲佐町
02	宇城	宇城市	上益城	07	山都町
02	宇城	美里町	八代市	08	八代市
03	有明	荒尾市	八代	08	水川町
03	有明	玉名市	芦北	09	水俣市
03	有明	玉名市	芦北	09	芦北町
03	有明	南阿蘇村	芦北	09	津奈木町
03	有明	長洲町	球磨	10	人吉市
03	有明	和水町	球磨	10	錦町
04	鹿本	山鹿市	球磨	10	多良木町
05	菊池	菊池市	球磨	10	湯前町
05	菊池	合志市	球磨	10	水上村
05	菊池	大津町	球磨	10	相良村
05	菊池	菊陽町	球磨	10	五木村
06	阿蘇	阿蘇市	球磨	10	山江村
06	阿蘇	南小国町	球磨	10	球磨村
06	阿蘇	鹿山村	球磨	10	あさぎり町
06	阿蘇	高森町	天草	11	上天草市
06	阿蘇	西原村	天草	11	天草市
06	阿蘇	南阿蘇村	天草	11	各北町
07	上益城	御船町	その他不明	12	他県
07	上益城	嘉島町	国外、住所不明	13	国外、住所不明

<年齢区分>

区分	年齢
a	0～14 (小児がん)
b	15～39 (AYA世代)
c	40～49
d	50～59
e	60～69
f	70～79
g	80～89
h	90～

<部位区分>

区分	部位	ICD-O-3コード
01	口腔咽頭	C00-C14
02	食道	C15
03	胃	C16
04	大腸	C18-C20
05	肝	C22
06	肺	C25
07	肺	C33-C34
08	皮膚	C44
09	乳房	C50
10	子宮頸部	C53
11	子宮体部	C54
12	前立腺	C61
13	膀胱	C67
14	腸骨髄	C70-C72,C751-753
15	甲状腺	C73
16	悪性血液疾患	形態コード959-999,C421
17	その他	上記以外

<総合Stage区分>

区分	Stage
0	0
1	I
2	II
3	III
4	IV
5	その他

<患者住所区分2>

区分	詳細	旧町村	医師圏	主治担当医療機関	区分	詳細	旧町村	医師圏	主治担当医療機関	区分	詳細	旧町村	医師圏	主治担当医療機関
101	中央区	熊本	熊本	熊本、樹医療、熊本西、白糸、済生会、森都、樹医療、熊中央、高野、福田	117	菊池市	旧町村	菊池	熊本	133	旧八代市	八代	八代	旧八代市
102	東区	熊本	熊本	熊本、樹医療、熊本西、白糸、済生会、森都、樹医療、熊中央、高野、福田	118	合志市	旧町村	新池	熊本	134	旧八代市	八代	八代	旧八代市
103	西区	熊本	熊本	熊本、樹医療、熊本西、白糸、済生会、森都、樹医療、熊中央、高野、福田	119	大里町	旧町村	再春	熊本	135	水川町	八代	八代	旧八代市
104	南区	熊本	熊本	熊本、樹医療、熊本西、白糸、済生会、森都、樹医療、熊中央、高野、福田	120	菊陽町	旧町村	菊池	熊本	136	水川町	八代	八代	旧八代市
105	北区	熊本	熊本	熊本、樹医療、熊本西、白糸、済生会、森都、樹医療、熊中央、高野、福田	121	阿蘇市	旧町村	阿蘇	熊本	137	水川町	八代	八代	旧八代市
106	宇土市	宇土市	宇城	熊本、樹医療、宇城	122	南小国町	旧町村	阿蘇	熊本	138	水川町	八代	八代	旧八代市
107	宇城市	宇城市	宇城	熊本、樹医療、宇城	123	小国町	旧町村	阿蘇	熊本	139	水川町	八代	八代	旧八代市
108	美里町	美里町	宇城	熊本、樹医療、宇城	124	鹿山村	旧町村	阿蘇	熊本	140	水川町	八代	八代	旧八代市
109	荒尾市	荒尾市	有明	熊本、樹医療、宇城	125	高森町	旧町村	阿蘇	熊本	141	水川町	八代	八代	旧八代市
110	玉名市	玉名市	有明	熊本、樹医療、宇城	126	西原村	旧町村	阿蘇	熊本	142	水川町	八代	八代	旧八代市
111	南阿蘇村	南阿蘇村	有明	熊本、樹医療、宇城	127	南阿蘇村	旧町村	阿蘇	熊本	143	水川町	八代	八代	旧八代市
112	南阿蘇村	南阿蘇村	有明	熊本、樹医療、宇城	128	御船町	旧町村	阿蘇	熊本	144	水川町	八代	八代	旧八代市
113	尾州町	尾州町	有明	熊本、樹医療、宇城	129	嘉島町	旧町村	阿蘇	熊本	145	水川町	八代	八代	旧八代市
114	和水町	和水町	有明	熊本、樹医療、宇城	130	益城町	旧町村	阿蘇	熊本	146	水川町	八代	八代	旧八代市
115	旧山鹿市	山鹿市	熊本	熊本、樹医療、宇城	131	甲佐町	旧町村	阿蘇	熊本	147	水川町	八代	八代	旧八代市
116	旧熊本市	熊本市	熊本	熊本、樹医療、宇城	132	山都町	旧町村	阿蘇	熊本	148	水川町	八代	八代	旧八代市

※ 二次医療圏<患者住所区分1>をより詳細に分類したものは現在の市町村では詳細に分類できない場合は旧市町村区分も使用した。各医療機関の所在地においてこの分類を使用。

I 施設全体統計

がん登録部会参加施設 - 2020年診断症例

医療機関名(略称)	担当医療圏 <small>指定日(赤:国指定 青:県指定 緑:その他)</small>	登録件数	症例区分 ⁸⁰ の件数	初回治療の割合 (症例区分20~31)	収集対象	国立がん研究センター 2020年全国集計
国立大学法人 熊本大学病院 (熊大)	全 圏 2006.08.24	3,267	130	82.7%	入院・外来症例	参加
独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 (労災)	八 代 2007.01.31	790	12	78.7%	入院・外来症例	参加
独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター (人吉)	球 磨 2007.01.31	733	18	76.3%	入院・外来症例	参加
荒尾市民病院 (荒尾)	有 明 2008.02.08	504	3	80.8%	入院・外来症例	参加
独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター (熊医療)	熊 本・鹿 本 2008.02.08	1,858	31	82.1%	入院・外来症例	参加
熊本赤十字病院 (日赤)	熊 本・菊 池・阿 蘇 2008.02.08	1,936	105	77.9%	入院・外来症例	参加
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 (済生会)	熊 本・宇 城 2008.02.08	1,680	40	81.4%	入院・外来症例	参加
一般社団法人天草郡市医師会立 天草地域医療センター (天地域)	天 草 2010.08.17	425	0	80.2%	入院・外来症例	参加
独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院 (天中央)	天 草 2010.08.17	388	0	68.0%	入院・外来症例	参加
独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター (再春)	菊 池 2010.08.17	193	3	71.0%	入院・外来症例	参加
独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院 (熊総合)	八 代 2010.08.17	685	4	86.1%	入院・外来症例	参加
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 (熊中央)	熊 本 2010.08.17	929	1	87.8%	入院・外来症例	参加
国保 水俣市立総合医療センター (水俣)	芦 北 2010.08.17	345	5	75.4%	入院・外来症例	参加
医療法人創起会 くまもと森都総合病院 (森都)	熊 本 2011.11.07	941	0	81.4%	入院・外来症例	参加
一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター (熊地域)	熊 本 2011.11.07	452	3	76.8%	入院・外来症例	参加
社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院 (高野)	熊 本 2011.11.07	362	0	60.8%	入院・外来症例	参加
山鹿市民医療センター (山鹿)	鹿 本 2012.11.16	242	0	62.0%	入院・外来症例	参加
独立行政法人国立病院機構 熊本南病院 (熊本南)	宇 城 2014.02.28	257	5	30.0%	入院・外来症例	参加
阿蘇医療センター (阿蘇)	阿 蘇 2020.04.01	131	29	42.7%	入院・外来症例	参加
熊本市立 熊本市市民病院 (熊市民)	熊 本・上 益 城 2020.04.01	852	7	79.5%	入院・外来症例	参加
社会医療法人黎明会 宇城総合病院 (宇城)	宇 城 2014年度	20	1	30.0%	入院・外来症例	不参加
球磨郡公立多良木病院 (多良木)	球 磨 2014年度	217	0	43.8%	入院・外来症例	不参加
医療法人社団愛育会 福田病院 (福田)	熊 本 2020年度	109	0	60.6%	入院・外来症例	参加
地方独立行政法人くまもと県北病院機構 公立玉名中央病院 (玉名) <small>【現 くまもと県北病院】</small>	有 明 2014年度	—				

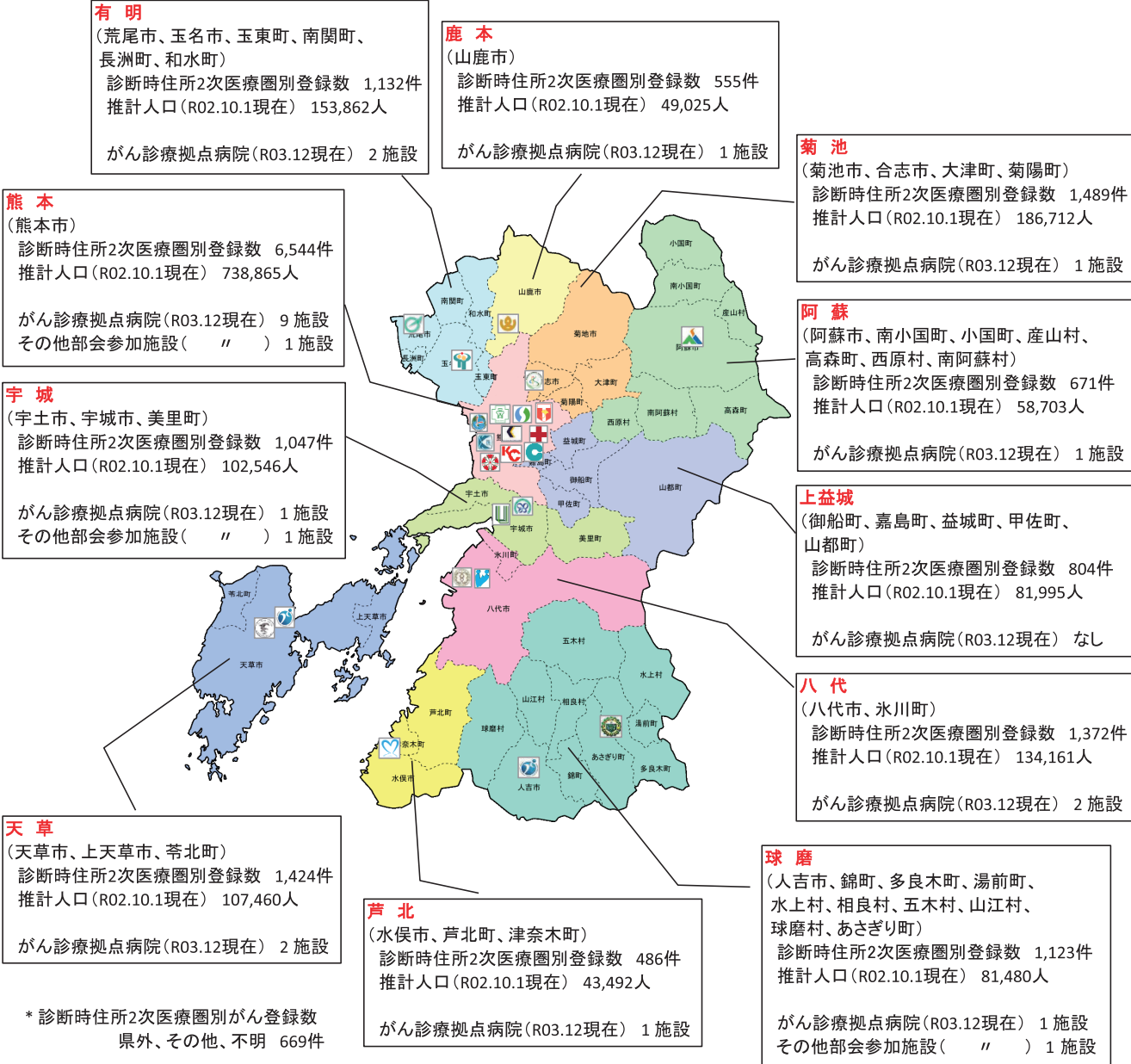
※医療機関名は2020.12.31現在の名称です。

※参加施設の掲載順を変更しました。 ◇ 注意
指定の種類→指定日→施設名昇順
本統計に参加していない施設は下順

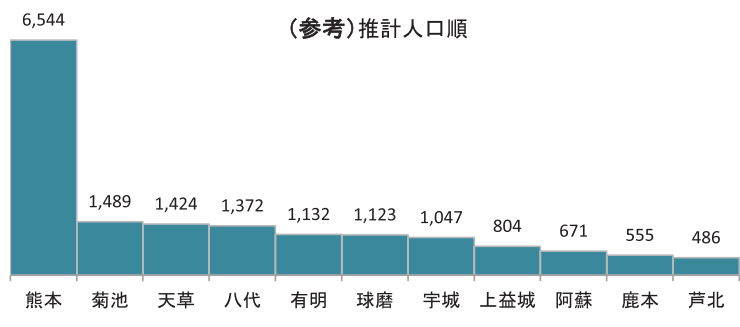
> この統計資料は、がん登録部会参加施設24施設のうち23施設、計17,316件の2020年診断/初診症例データをもとに作成しております。取扱い等におきましては十分にご注意ください。お願いいたします。
> 表中の略称は本統計全般で使用します。
> 個人が特定できる可能性がある数値(3件以下)は「*」または非表示で掲載しています。
> 特に注意書きがない頁は、収集した全症例(症例区分10、40、80も含む)で集計しています。

1. 令和2年の熊本県の状況と2020年診断症例の件数に関する概要

施設全体統計

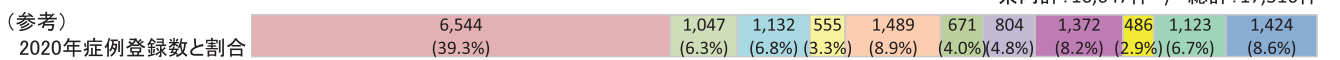
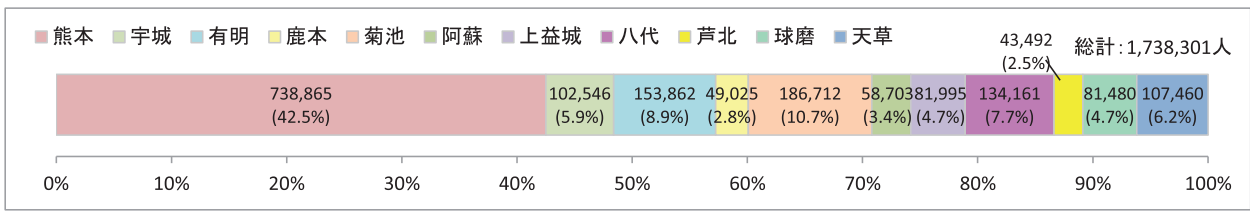


* 診断時住所2次医療圏別がん登録数
県外、その他、不明 669件



※ R03.12月(統計作成時)現在、がん診療拠点病院21施設(国指定:7、県指定:14)、その他がん登録部会参加施設(3)である。本年度の統計には熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会参加施設(拠点病院+その他の施設)のうち23施設が参加している。

(参考) 熊本県の推計人口と割合(R02.10.01現在)

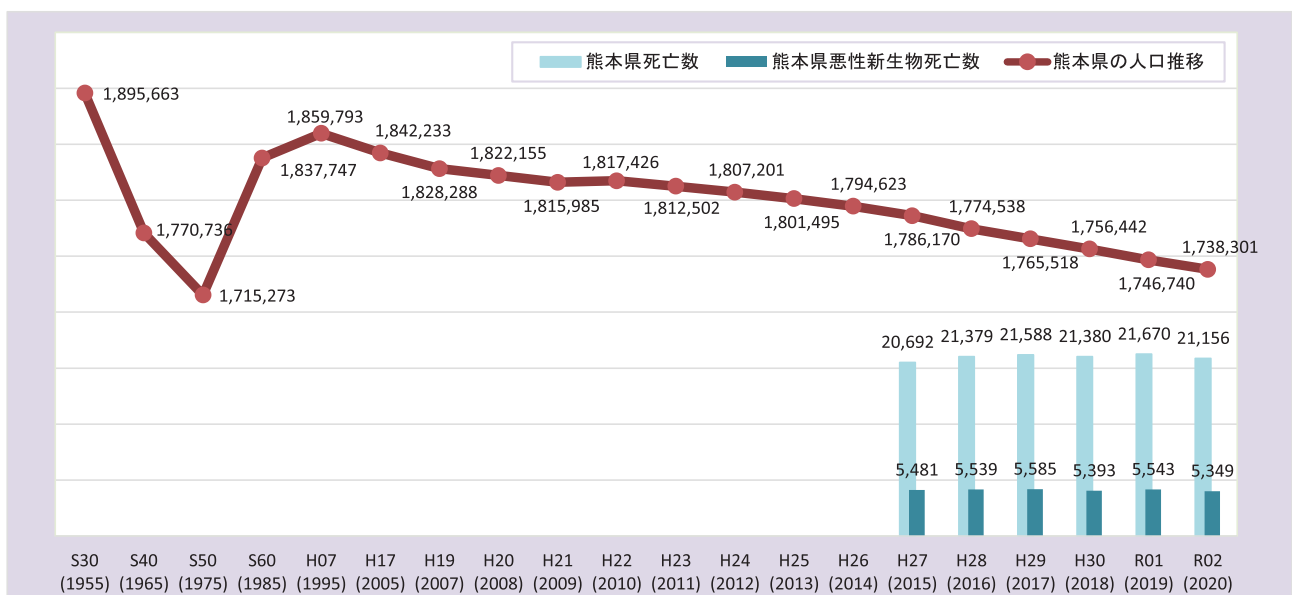


* 診断時住所が県内の分のみでグラフ化(県外など計:669件)

※ 推計人口は熊本県HP「令和2年国勢調査の結果「熊本県人口(確定値)」統計表第1表」より出典した。

※ 2020年症例登録数は件数≠人数である。(多重がん登録、患者重複あり)

(参考) 熊本県の人口推移と死亡の状況

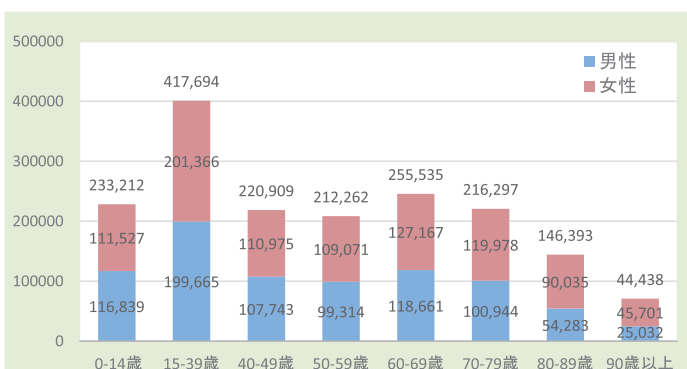


※ 熊本県の人口推移については、平成17年までは「国勢調査」、平成19年以降は熊本県HP「熊本県の人口と世帯数(年報)」より出典した。

※ 熊本県死亡数については、厚生労働省人口動態統計(確定数)の概況-該当年の第3表-1(熊本県死亡総数)より出典した。

※ 熊本県悪性新生物死亡数については、国立がん研究センターがん情報サービス/がん統計/集計表ダウンロード/全がん死亡数・粗死亡率・年齢調整死亡率/都道府県別悪性新生物死亡数(熊本県の部分)より出典した。

(参考) 熊本県の年代別人口(R02.10.01現在)

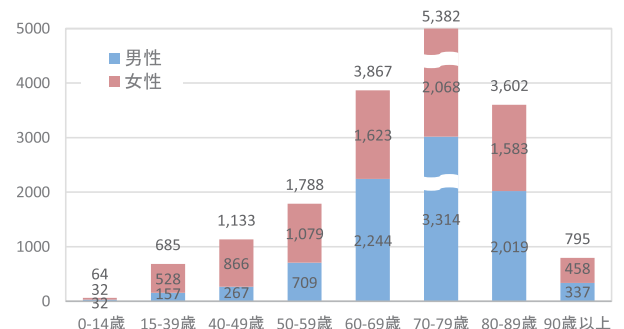


※ 年代別人口はe-Stat「令和2年国勢調査 表2-5」を参照した。

※ 年齢は、本統計冊子で定めた区切り方による。

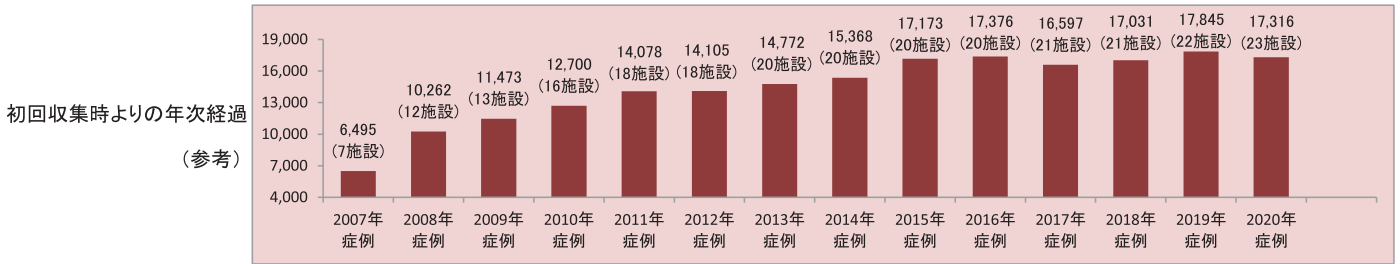
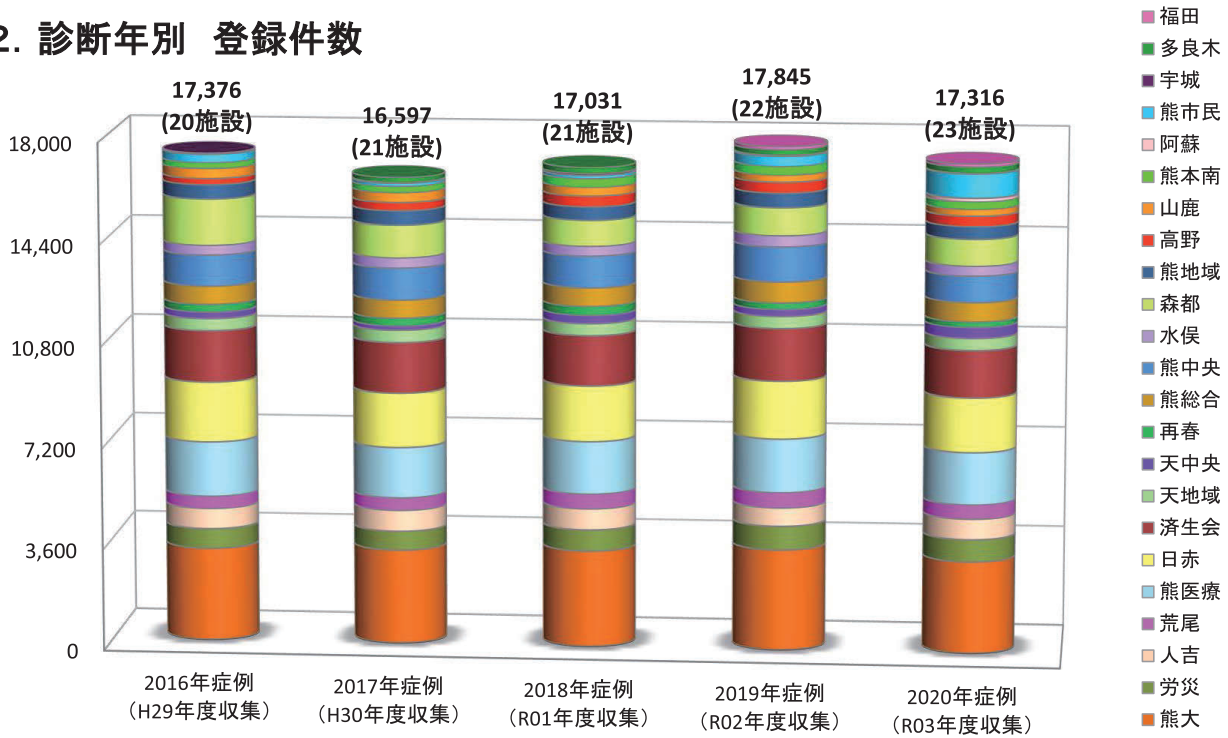
(6頁 統計独自区分一覧<年齢区分>参照)

(参考) 2020年症例年代別登録数

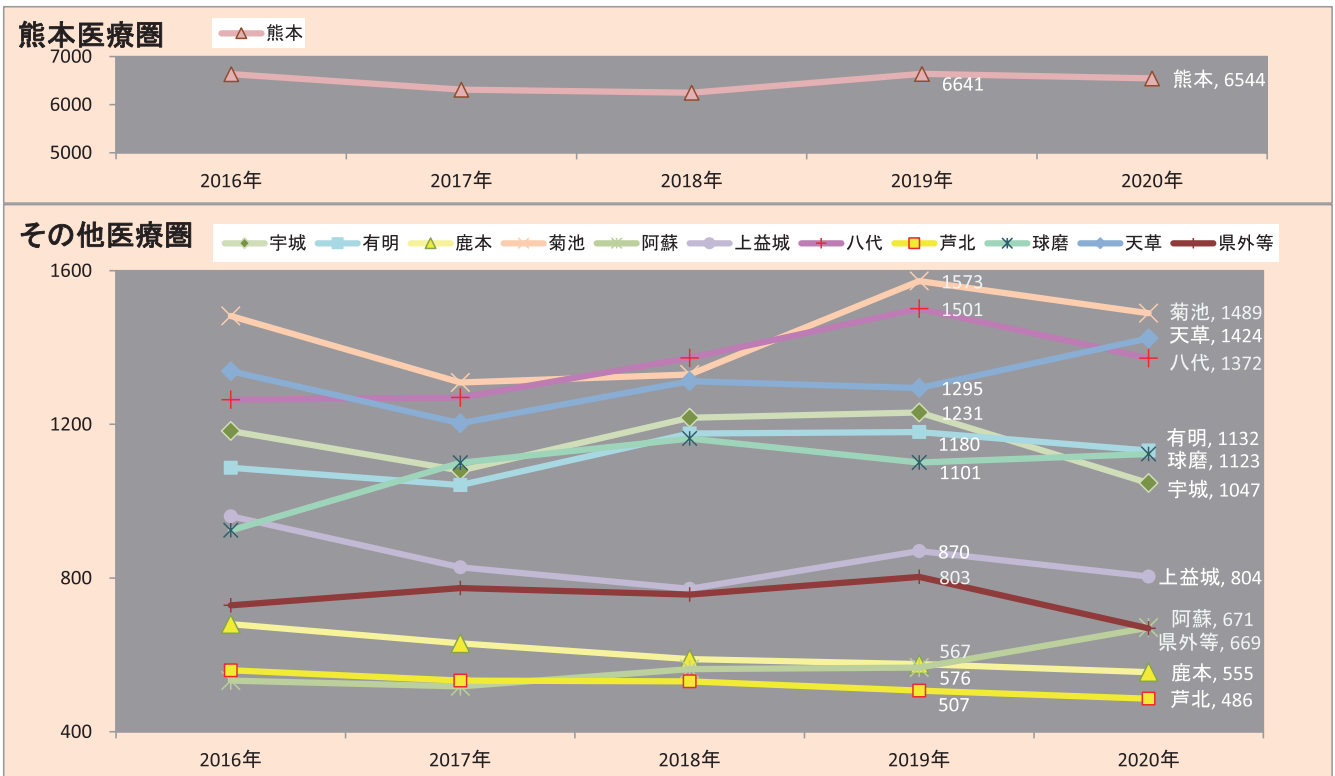


I 施設全体統計

2. 診断年別 登録件数

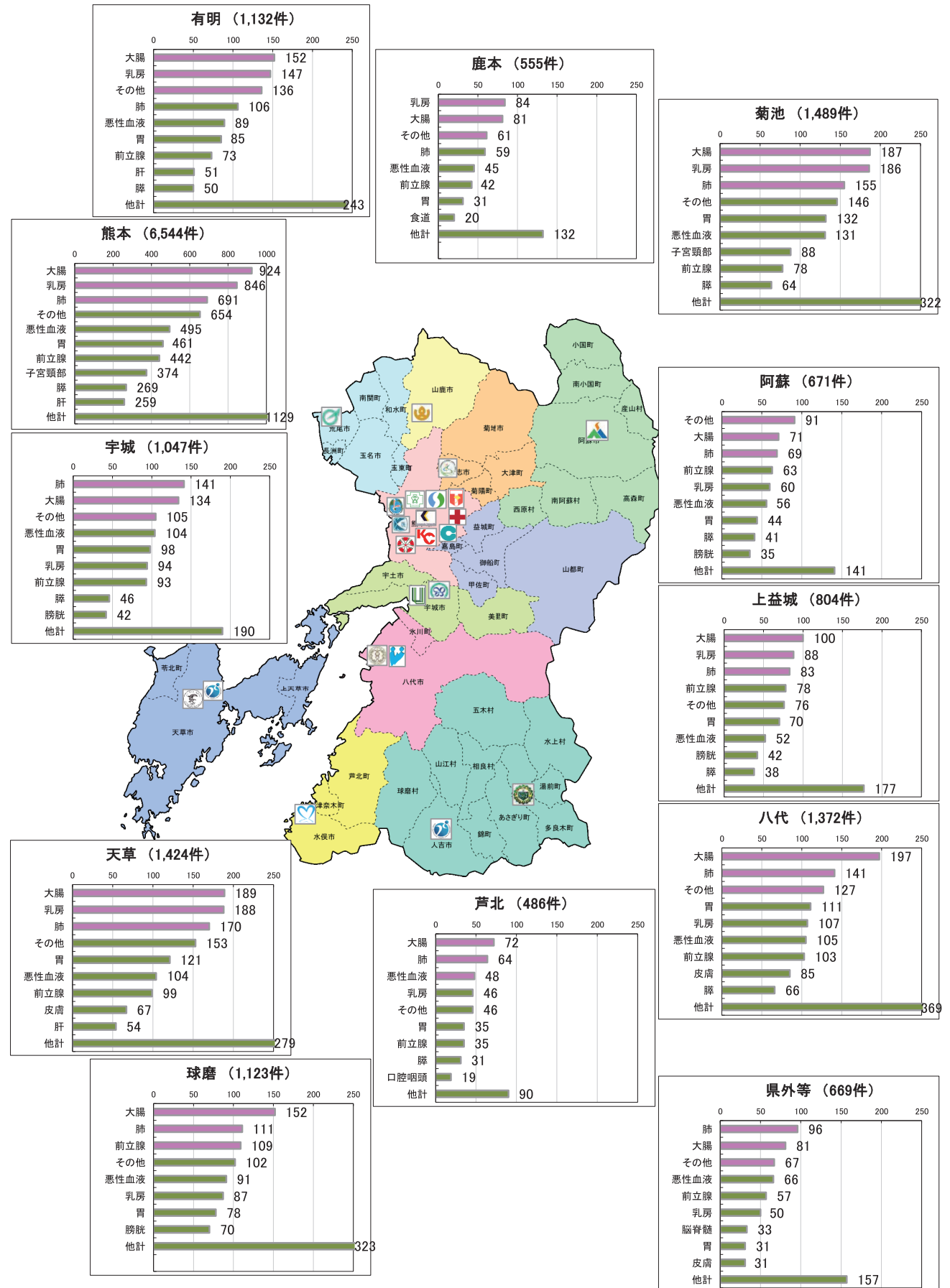


3. 診断年別 患者住所医療圏別登録件数



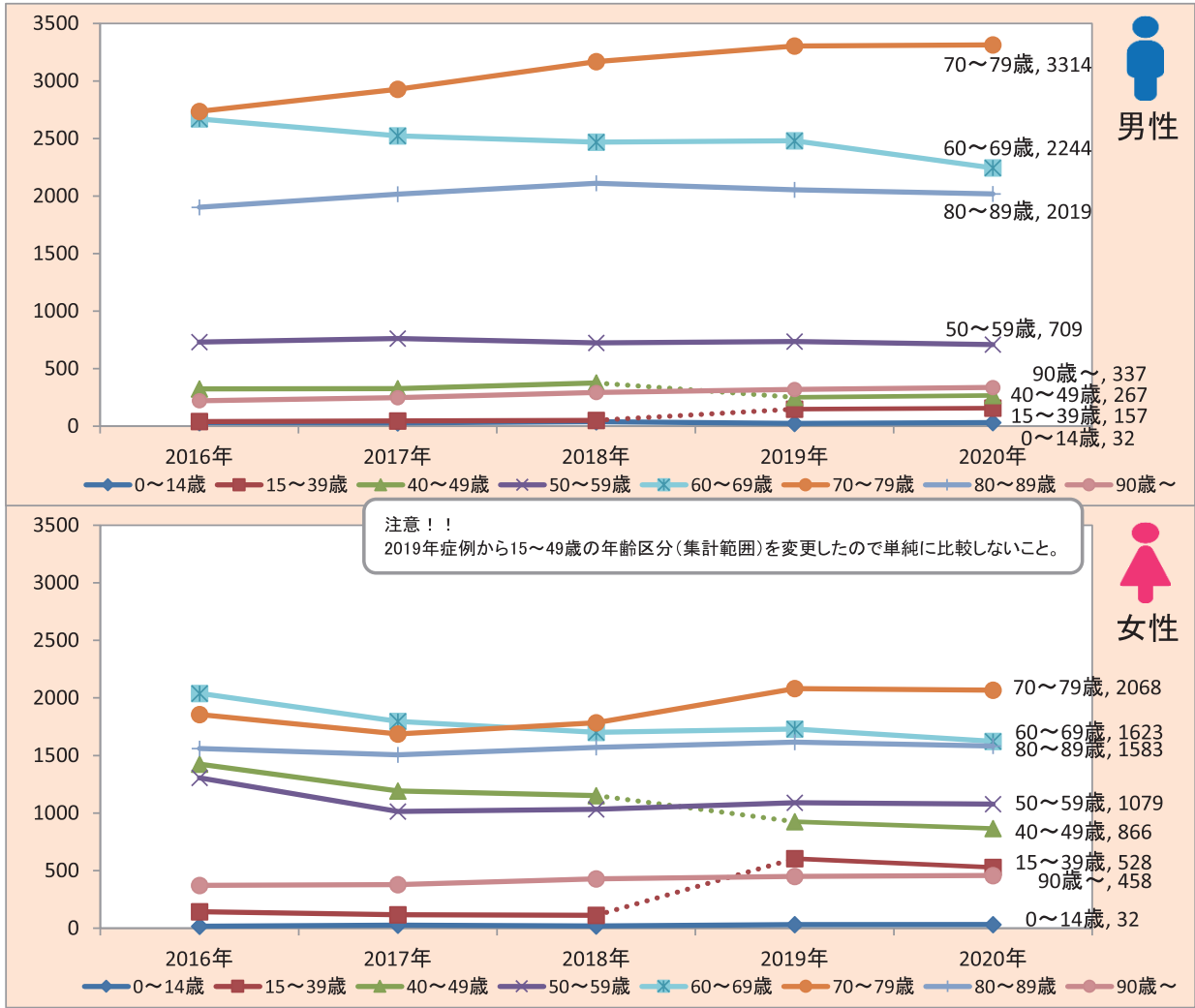
※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。

4. 患者住所医療圏別 部位別登録件数

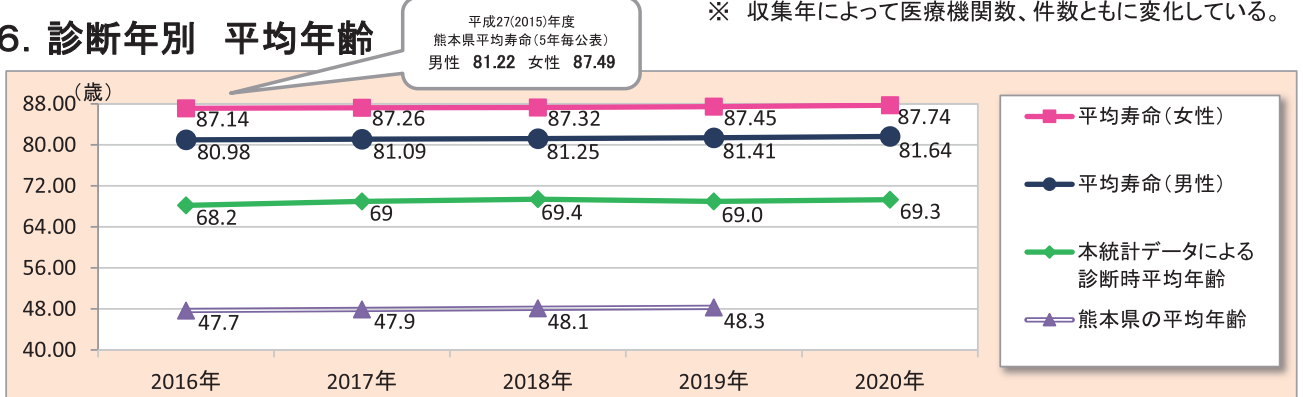


施設全体統計

5. 診断年別 年代別登録件数

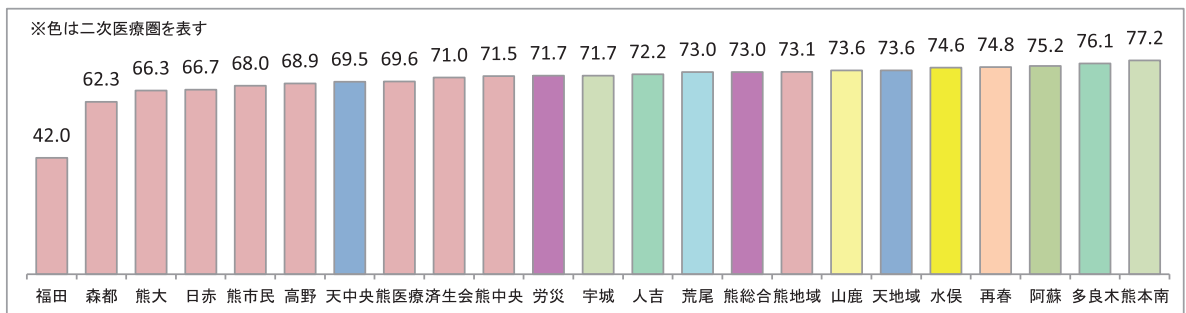


6. 診断年別 平均年齢



※ 平均寿命は、厚生労働省HP令和2年簡易生命表より出典した。
 ※ 熊本県の平均年齢は、国立社会保障・人口問題研究所HP 人口統計資料集 都道府県別人口の平均年齢(熊本県の部分)より出典した。(統計作成時、公表は2019年まで)

(参考)
施設別
診断時
平均年齢



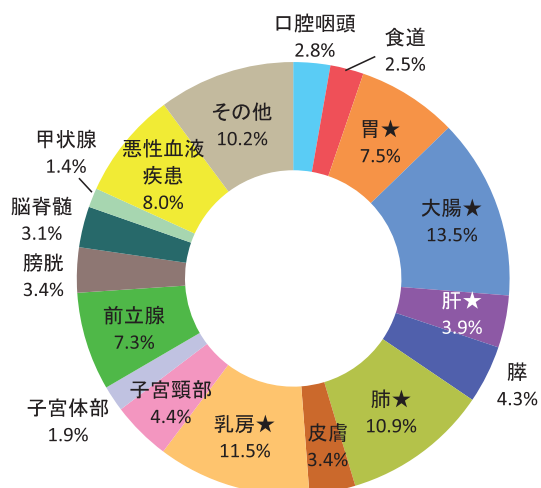
7. 性別年代別 主要部位別登録内訳

性別	年齢										計
	0~14歳	15~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~			
男性全体	9,079	157	267	709	2,244	3,314	2,019	337			
大腸	1,359	37	57	157	377	562	304		肺		
前立腺	1,272	12	35	90	352	461	270		皮膚		
肺	1,239	4	38	83	309	461	245		大腸		
その他	957	22	18	63	220	360	218		前立腺		
胃	910	10	18	56	214	334	208		胃		
悪性血液	748	8	17	44	177	212	206		悪性血液		
肝	478	5	16	40	111	183	125		その他		
膀胱	437	5	15	39	109	170	117		膀胱		
膵	380	4	13	36	104	149	99		肝		
食道	358	4	12	34	95	148	75		膵		
口腔咽頭	348	*	11	22	92	122	50		食道		
皮膚	287	*	7	20	42	77	49		口腔咽頭		
脳脊髄	216		4	13	23	51	37		脳脊髄		
甲状腺	83		*	12	17	22	14		甲状腺		
乳房	7				*	*	*		乳房		
子宮頸部									子宮頸部		
子宮体部									子宮体部		
計	9,079	32	267	709	2,244	3,314	2,019		計		

性別	年齢										計
	0~14歳	15~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~			
女性全体	8,237	528	866	1,079	1,623	2,068	1,583	458			
乳房	1,976	14	385	416	488	427	279		大腸		
大腸	981	9	210	102	199	269	204		その他		
その他	807	30	50	98	163	267	173		皮膚		
子宮頸部	763	*	47	96	136	200	167		悪性血液		
肺	647		42	92	126	178	142		膵		
悪性血液	638		30	52	76	139	124		肺		
胃	387		26	51	70	118	113		胃		
膵	368		22	42	70	76	99		膵		
子宮体部	335		7	35	66	72	75		肝		
脳脊髄	313		6	26	65	69	51		膀胱		
皮膚	308		8	17	37	66	40		肝		
肝	197		7	16	28	51	35		口腔咽頭		
甲状腺	167	*	6	16	28	44	33		脳脊髄		
膀胱	146		4	8	26	38	23		子宮頸部		
口腔咽頭	130		4	8	23	30	14		食道		
食道	74		*	4	20	24	11		甲状腺		
前立腺									前立腺		
計	8,237	32	866	1,079	1,623	2,068	1,583		計		

大腸★	2,340
乳房★	1,983
肺★	1,886
その他	1,764
悪性血液	1,386
胃★	1,297
前立腺	1,272
子宮頸部	763
膵	748
肝★	675
皮膚	595
膀胱	583
脳脊髄	529
口腔咽頭	478
食道	432
子宮体部	335
甲状腺	250
計	17,316

8. 主要部位別 登録件数と割合

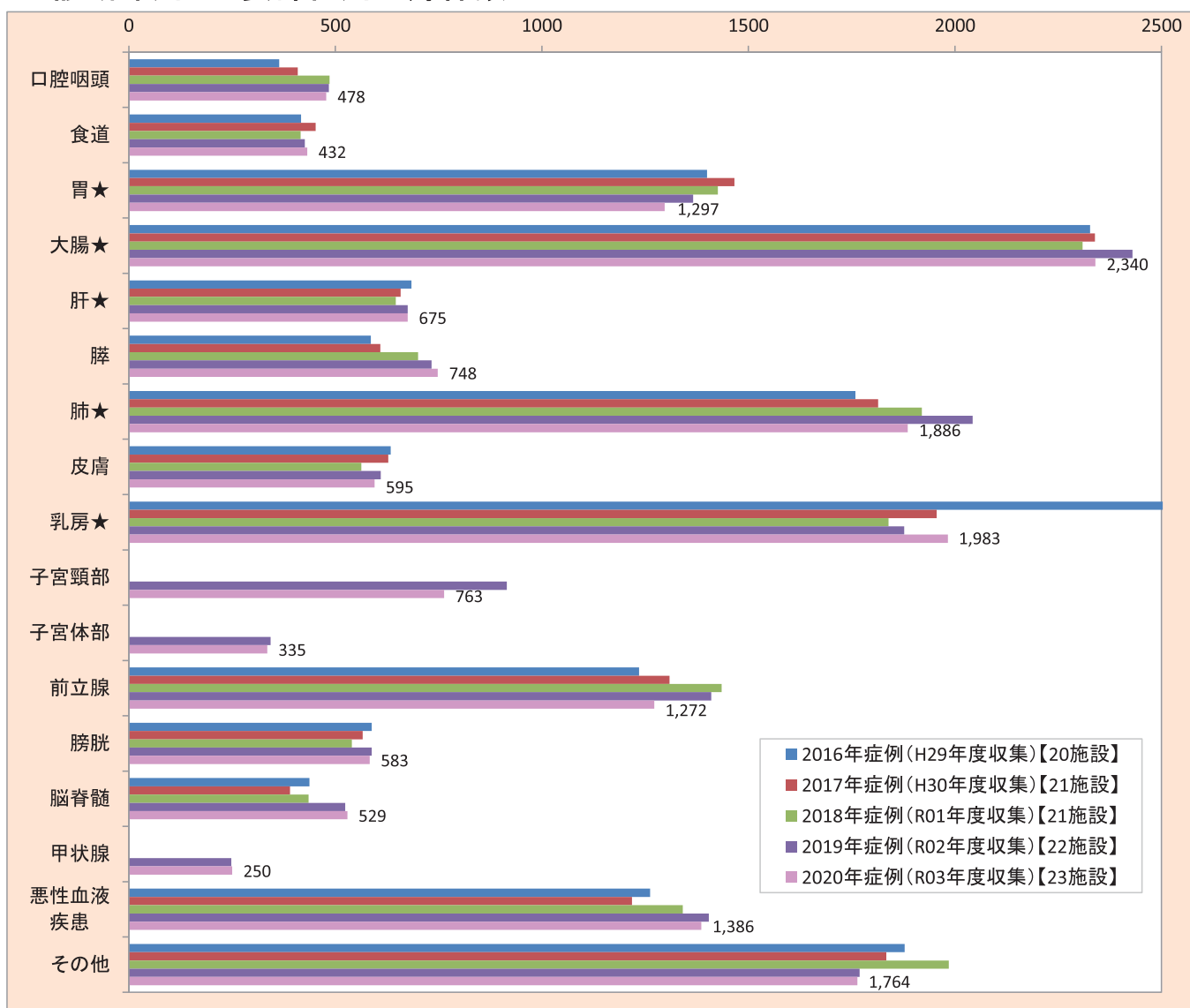


部位	ICD-O-3コード	2020年 症例
口腔咽頭	C00-C14	478
食道	C15	432
胃★	C16	1,297
大腸★	C18-C20 (結腸、直腸)	2,340
肝★	C22	675
膵	C25	748
肺★	C33-C34	1,886
皮膚	C44	595
乳房★	C50	1,983
子宮頸部	C53	763
子宮体部	C54	335
前立腺	C61	1,272
膀胱	C67	583
脳脊髄	C70-C72,C751-753	529
甲状腺	C73	250
悪性血液疾患	形態コード959-999,C421 (白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍)	1,386
その他	上記以外	1,764
計		17,316

※ 先に形態コード(959-999)で集計後、局在コード(C**)で集計する。

※ ★は5大部位。

9. 診断年別 主要部位別登録件数



※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。

※ 患者重複、多重がん等含めた件数である。

10. 主要部位別病期分類(総合Stage)

全体	件数	Stage0	Stage I	Stage II	Stage III	StageIV	その他
口腔咽頭	478	32	101	76	59	149	61
食道	432	40	171	38	56	87	40
胃★	1,297		759	93	111	249	85
大腸★	2,340	421	481	454	402	395	187
肝★	675	*	242	131	93	109	98
膵	748	7	180	99	96	289	77
肺★	1,886	52	622	147	265	627	173
皮膚	595	90	353	54	29	17	52
乳房★	1,983	212	739	455	160	103	314
子宮頸部	763	566	70	27	39	31	30
子宮体部	335		222	11	46	21	35
前立腺	1,272		347	371	192	226	136
膀胱	583	224	129	74	53	22	81
脳脊髄	529						529
甲状腺	250		106	48	13	24	59
悪性血液疾患	1,386		169	97	73	218	829

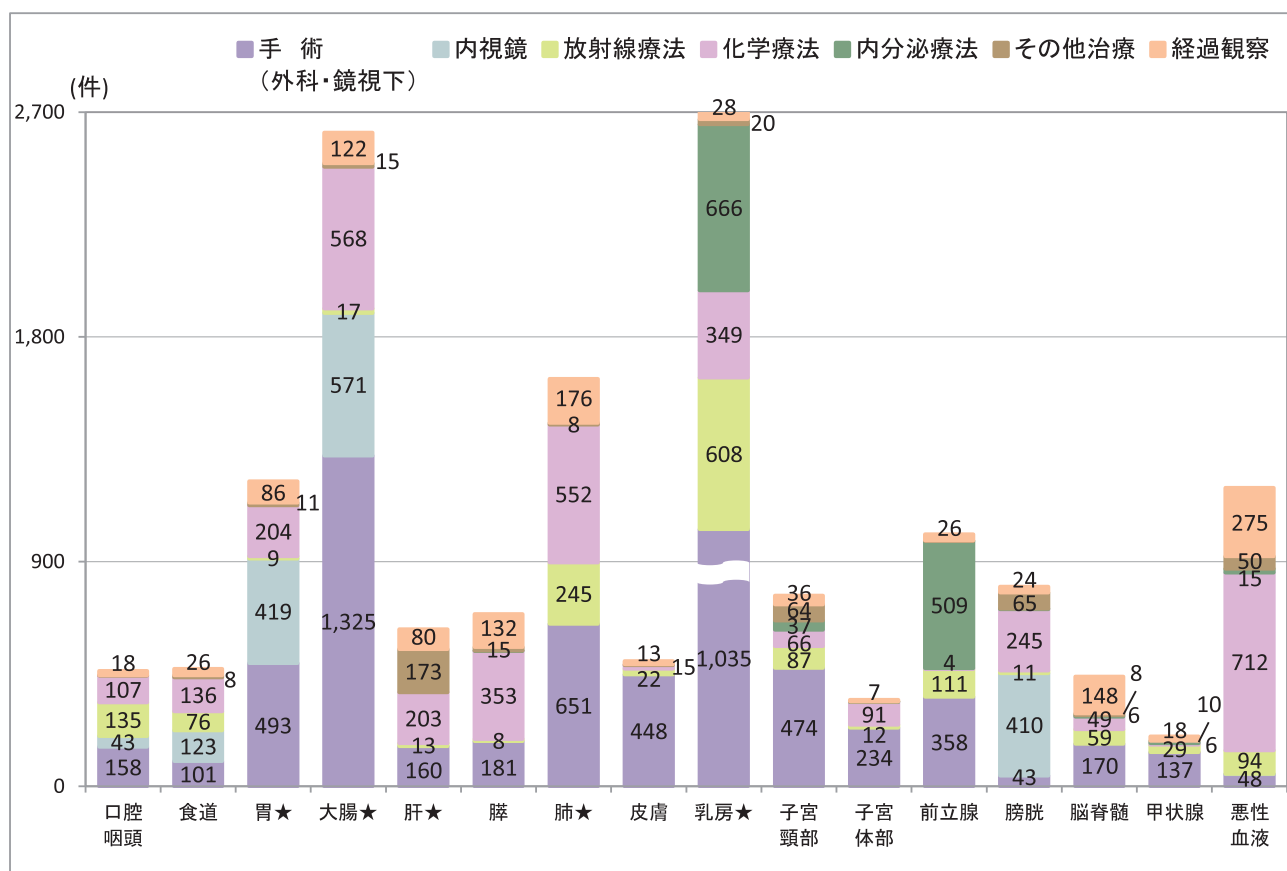
※ 総合ステージ(術前治療なし・観血的治療例はp Stage、術前治療あり又は観血的治療なしの場合はc Stage)

※ 初回治療継続症例で、p Stageを前医の情報のみで決定した場合はc Stage

※ UICC病期分類がないもの、分類不明なものは「その他」として集計

※ リンパ腫はLugano分類、婦人科領域はFIGO分類、その他適応するものはUICC分類第8版

11. 主要部位別治療の内訳



※ 治療施設2、3(初回治療開始+初回治療継続)として自施設で治療されたものを集計

※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算

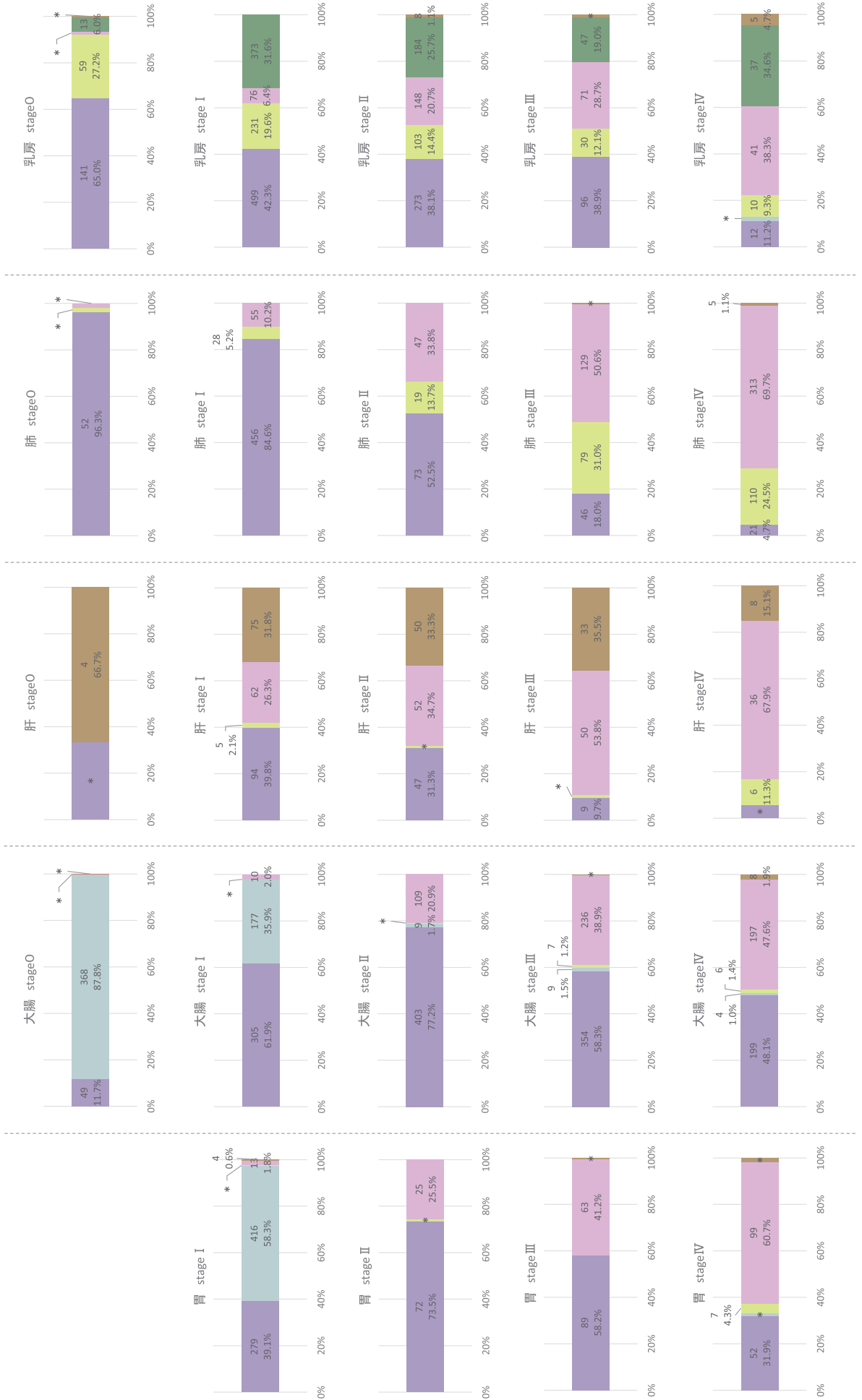
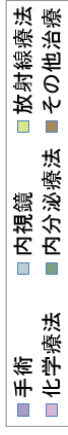
※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計

※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療

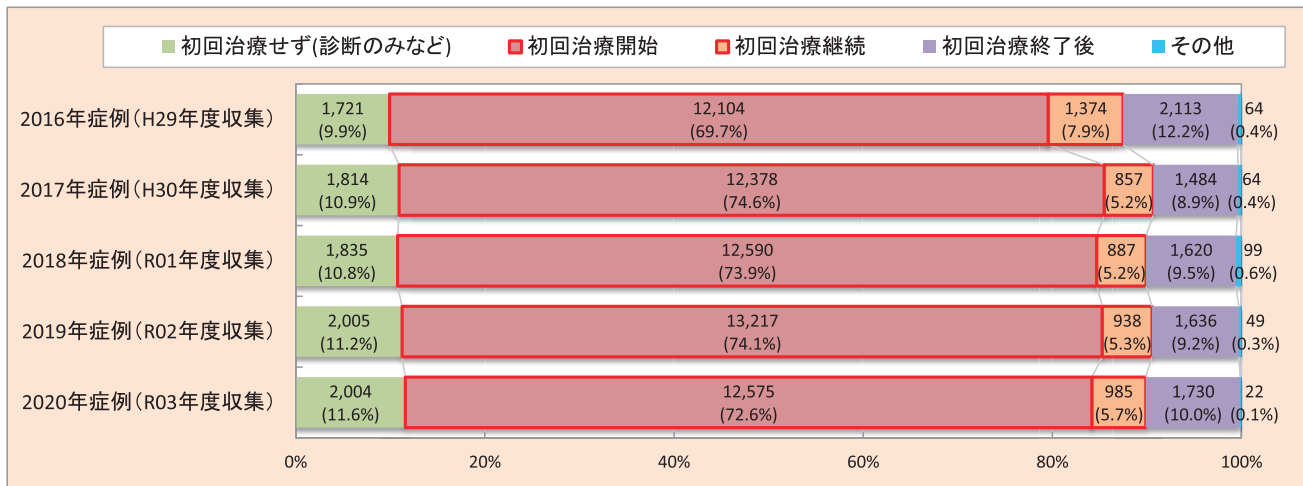
12. 5大部位(総合Stage別)の主な治療内訳

※ 初回治療+継続治療症例のみ集計
 ※ 治療は単独、複剤に関わらず各々積算
 ※ 分類はUICC8版に基づく
 ※ 分類のない症例や分類不明の症例は掲載していない
 ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
 ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療のこと(経過観察は含まない)

I 施設全体統計

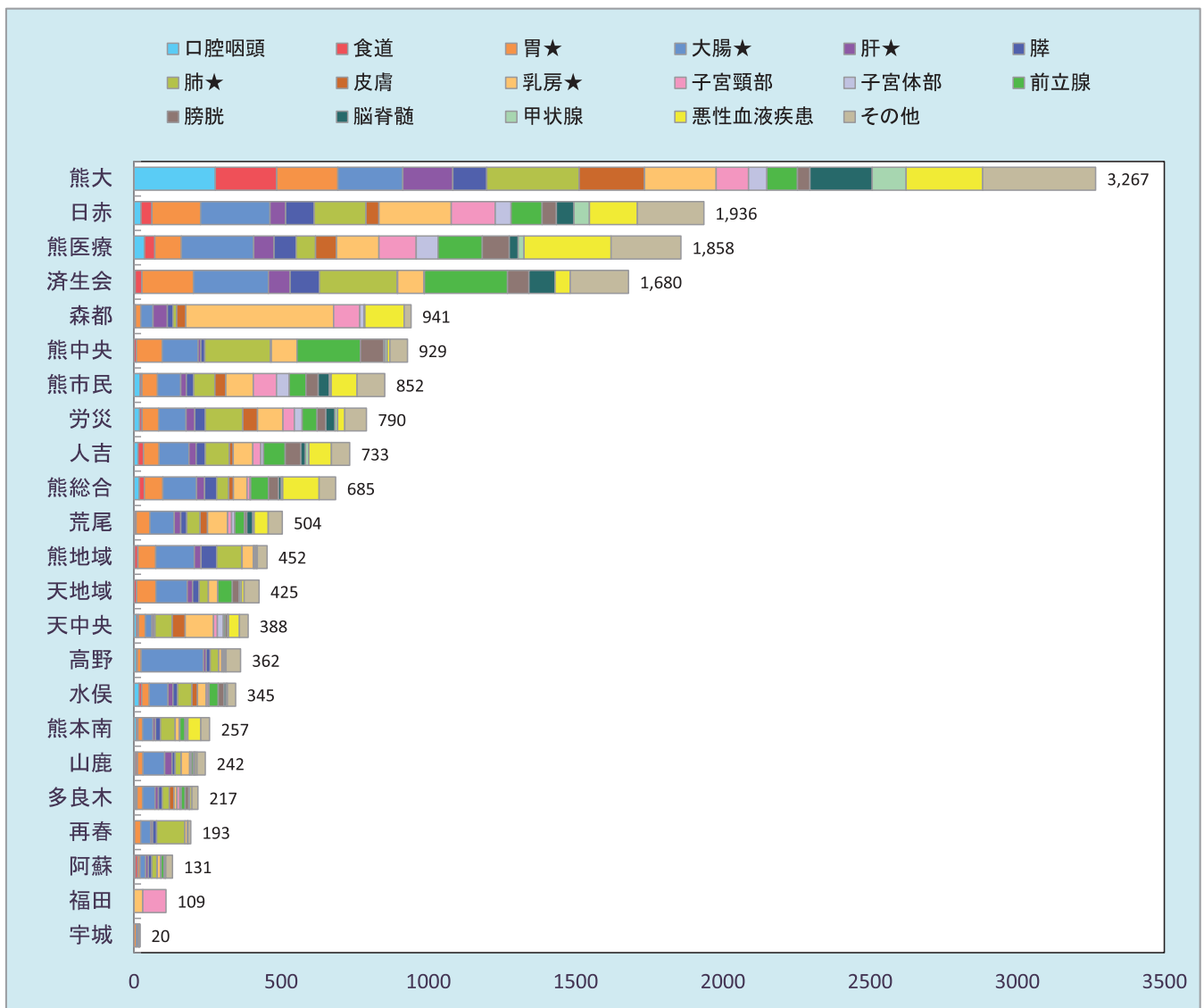


13. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)



※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。
 ※ 患者重複、多重がん等含めた件数である。

14. 施設別 主要部位別登録件数



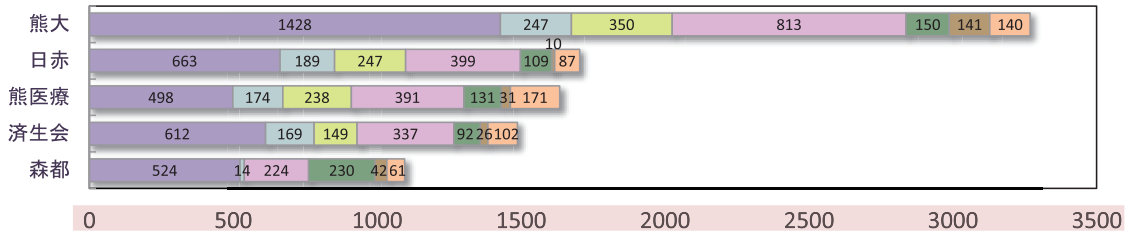
※ 患者重複、多重がん等含めた件数である。

I 施設全体統計

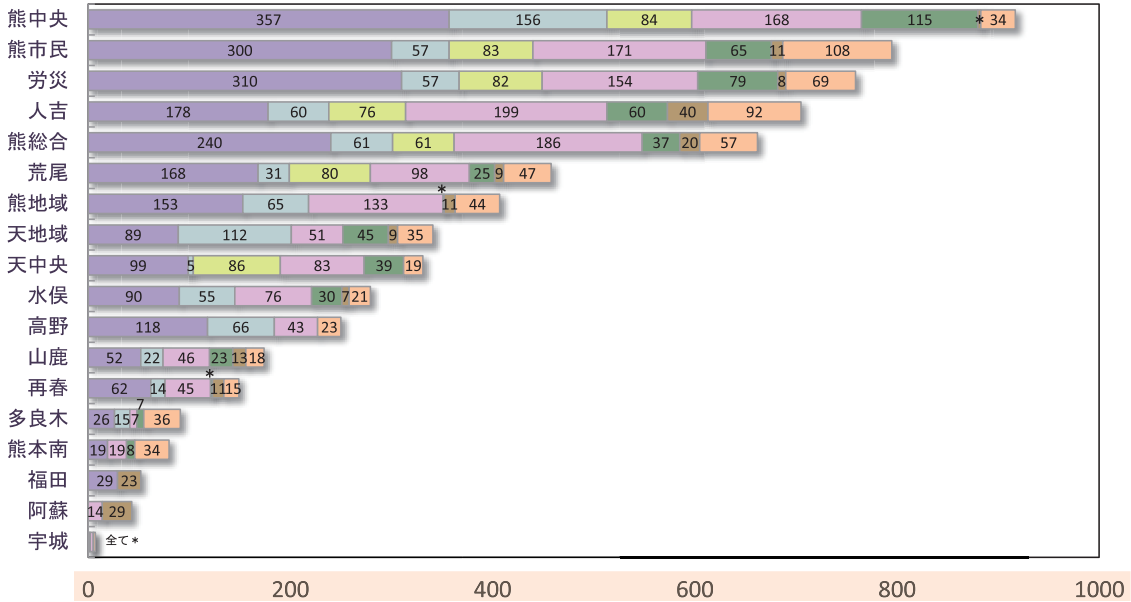
15. 施設別 治療(初回治療開始+初回治療継続)件数

施設全体統計

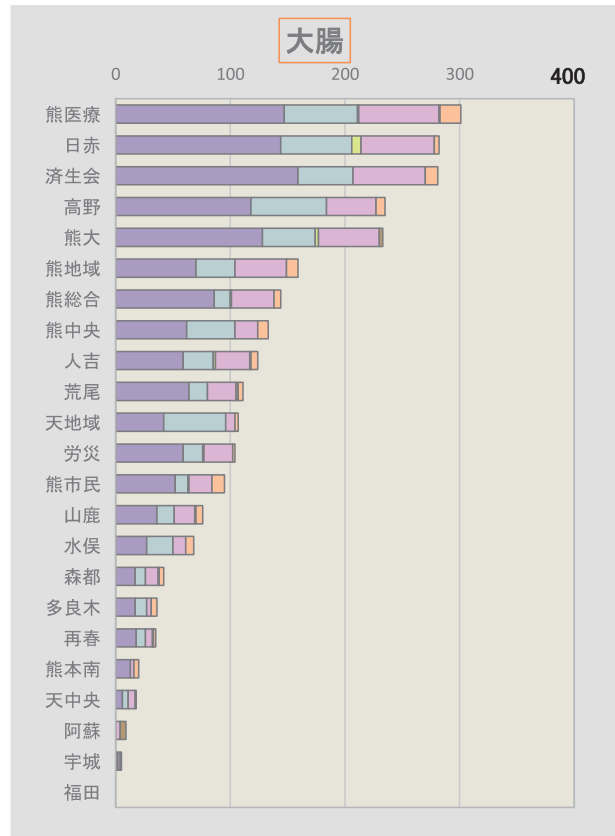
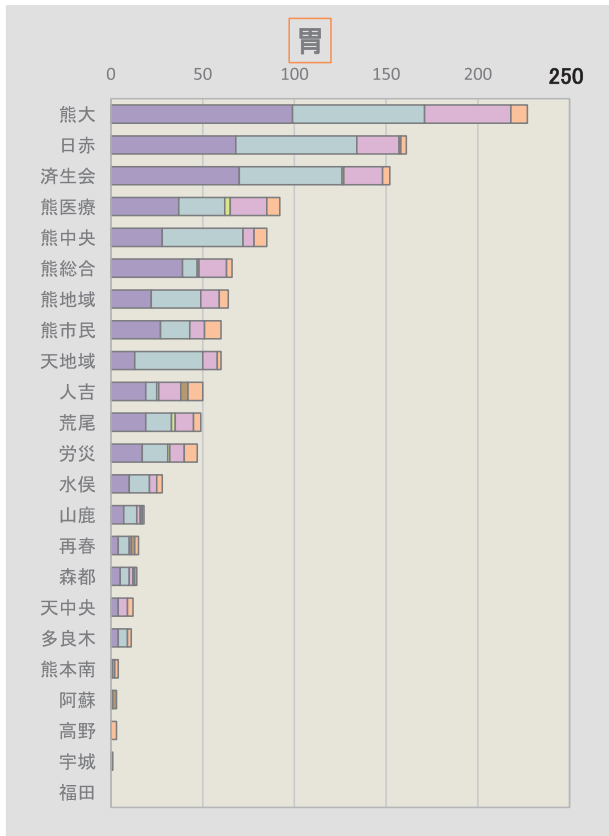
1,000件以上

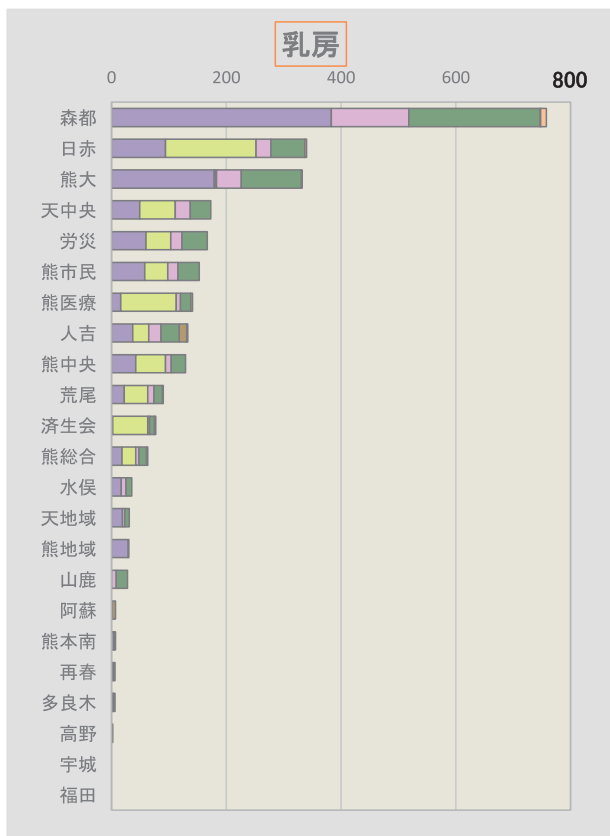
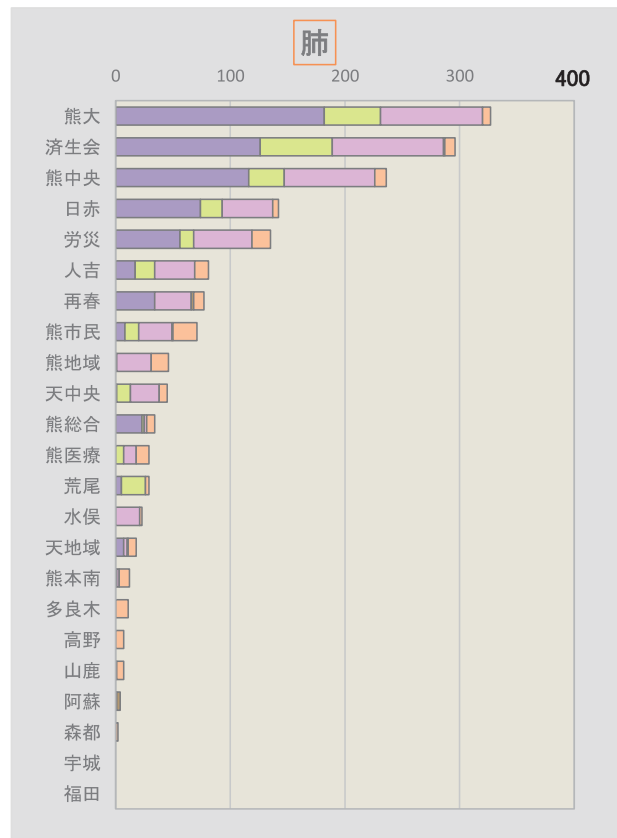
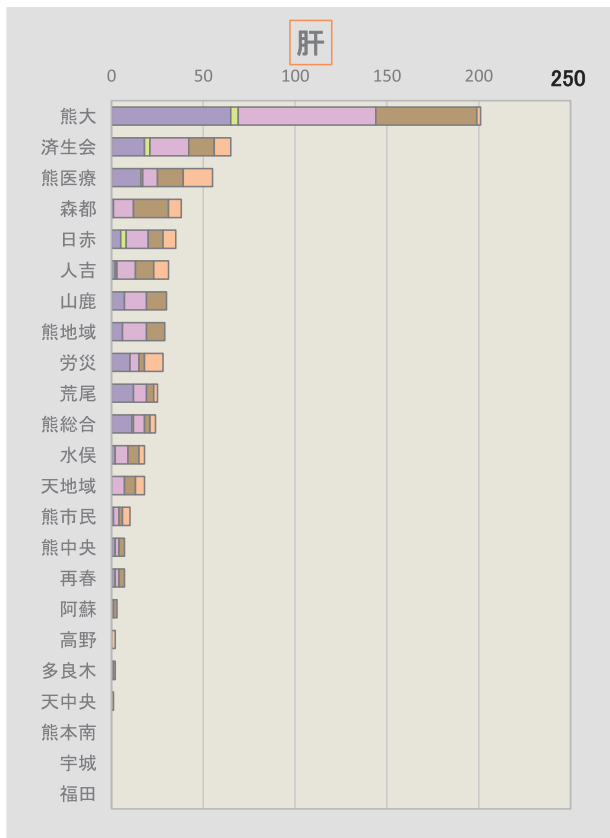


1,000件以下



16. 5大部位別 施設別治療の内訳





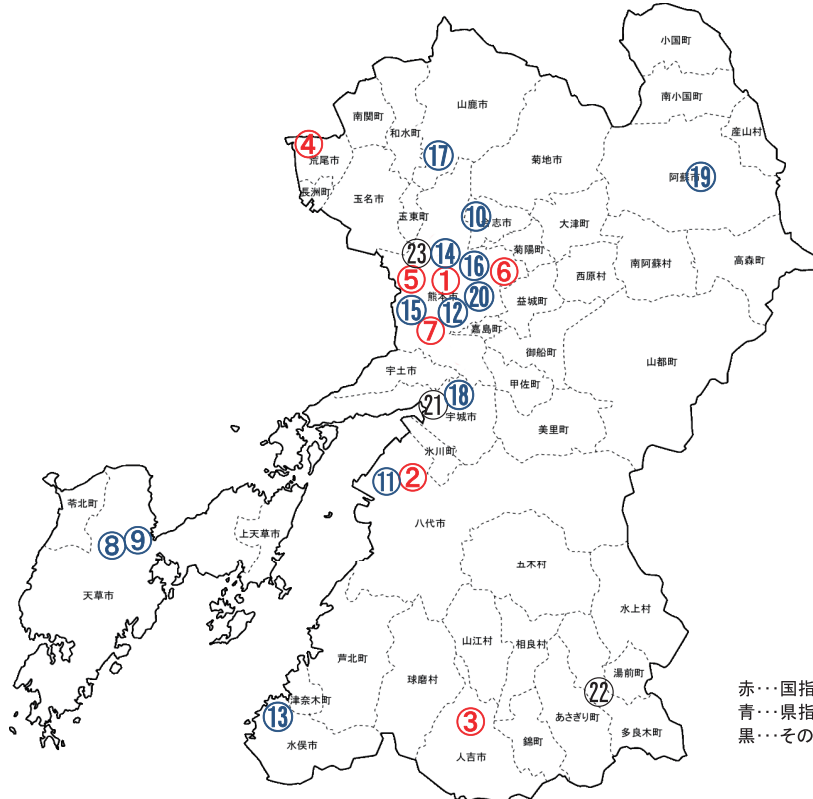
◇ 15. 16. 共通

- ※ 治療施設2、3(初回治療開始+初回治療継続)として自施設で治療されたものを集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
- ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療



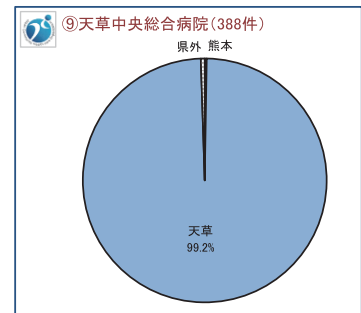
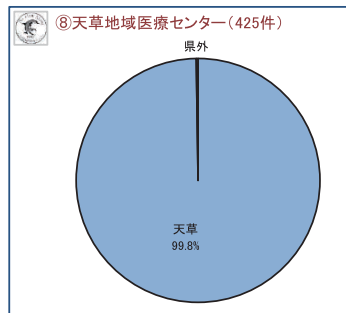
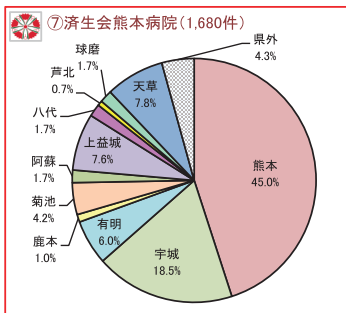
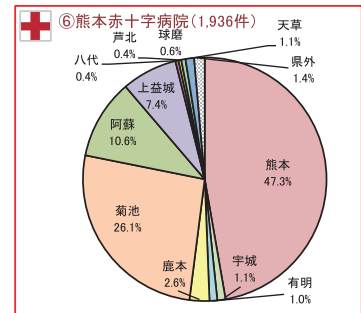
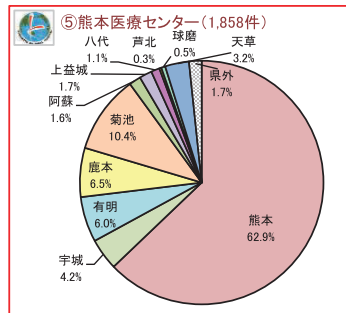
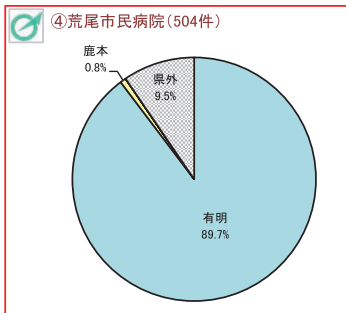
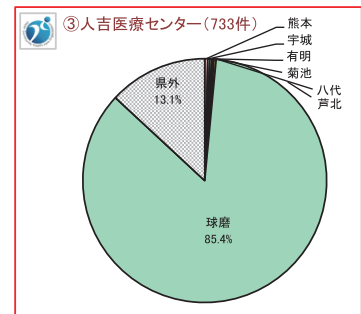
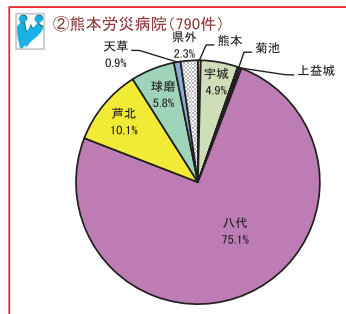
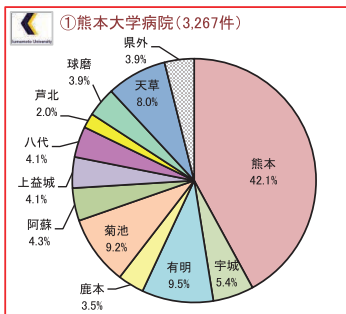
17. 施設別 患者住所構成割合

施設全体統計

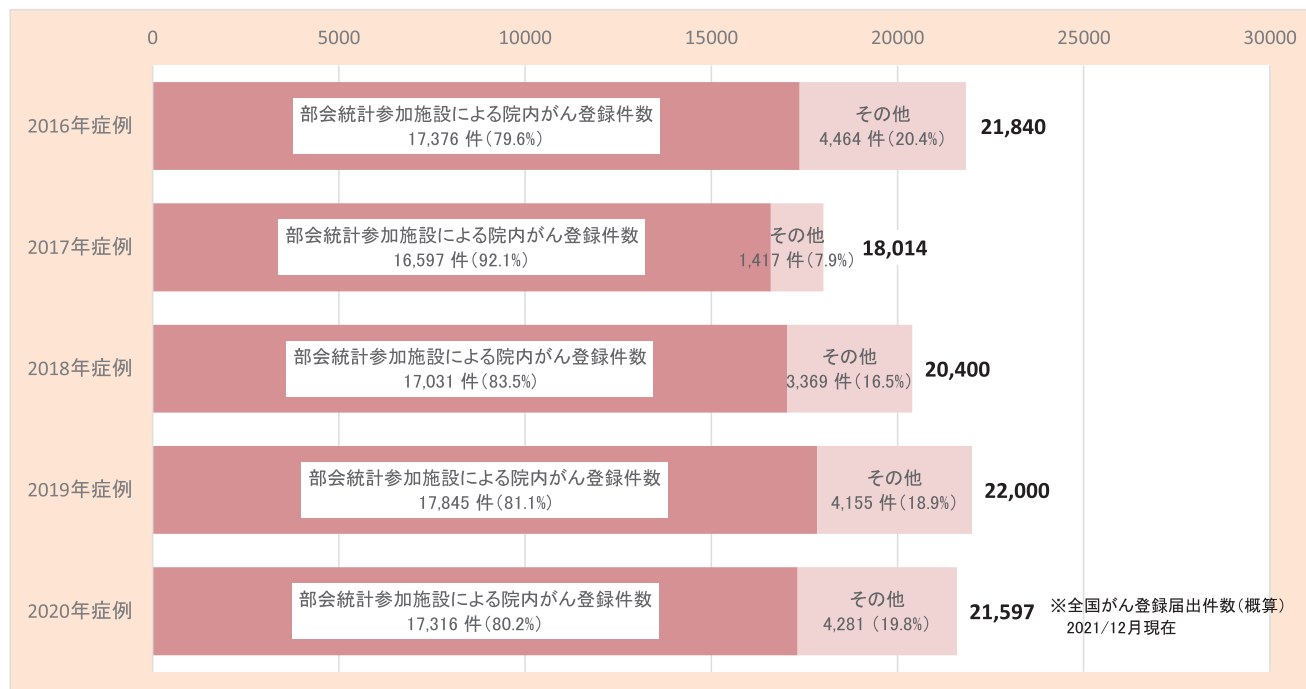


赤…国指定のがん診療連携拠点病院
 青…県指定
 黒…その他がん登録部会参加施設

※ 3件以下の地域は%が非表示



18. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況



- * この図は、院内がん登録でどの程度全国がん登録をカバーしているかを見るためのものである。(院内がん登録では同一患者同一がんを1件に集約する作業はしないため患者重複がある。また全国がん登録届出件数は該当年以外の診断症例も含まれている点に留意。院内・全国がん登録は集約方法等が異なるため、あくまで参考値として捉えること。)
- * 部会統計参加施設による院内がん登録件数は、2021年12月に当部会へ提出された各施設の院内がん登録件数の集計数。(部会統計については、収集年によって参加施設数、件数ともに変化している。)
- * その他は、部会統計参加施設以外の施設と参加施設の追加提出分などの件数。
- * 全国がん登録届出件数(概算)は、公益財団法人熊本県総合保健センターによる。

(参考) 熊本県の全国がん登録届出医療機関数と全国がん罹患数

診断年	病院 届出数/病院数	診療所 届出数/指定診療所数	全国がん罹患数
2016年	126 / 214	23 / 59	16,692 (14,907)
2017年	134 / 214	25 / 59	15,628 (13,870)
2018年	125 / 214	23 / 59	15,577 (13,823)
2019年	130 / 212	24 / 60	2022/2月現在未公表
2020年	81 / 211	18 / 60	2022/2月現在未公表

※2020年は未確定値

- * 全国がん登録届出数/病院数及び指定診療所数は、「公益財団法人熊本県総合保健センター」による。
- * 全国がん登録届出数/病院数及び指定診療所数は、該当年の12月現在の件数であるため未確定値となる。次回作成時に増減する可能性があるため再掲予定。(2016～2019年については2022年2月現在にて再掲したためこの限りではない。)
- * 全国がん罹患数は、厚生労働省HP「全国がん登録罹患数・率報告(熊本県の部分)」より出典した。表の()内は上皮内がんを除いた件数。

(参考) 熊本県の病院数と病床数(R2(2020).4.1現在)

医療圏	病院数			病院病床数			診療所数			診療所病床数		
	2019年	2020年	前年差	総数 (2019年)	総数 (2020年)	前年差	2019年	2020年	前年差	総数 (2019年)	総数 (2020年)	前年差
熊本	95	95	0	15,439	15,022	-417	632	640	8	1,803	1,800	-3
宇城	11	11	0	1,755	1,648	-107	71	71	0	262	243	-19
有明	12	12	0	2,390	2,332	-58	133	134	1	482	466	-16
鹿本	6	6	0	840	826	-14	45	44	-1	215	215	0
菊池	16	16	0	3,383	3,111	-272	138	141	3	314	314	0
阿蘇	6	6	0	966	964	-2	46	46	0	93	93	0
上益城	13	13	0	1,181	1,159	-22	61	61	0	133	133	0
八代	11	11	0	2,318	2,318	0	133	131	-2	437	421	-16
芦北	11	10	-1	1,453	1,358	-95	47	47	0	229	219	-10
球磨	13	13	0	1,546	1,483	-63	81	81	0	264	230	-34
天草	18	18	0	2,829	2,741	-88	105	105	0	475	435	-40
計	212	211	-1	34,100	32,962	-1,138	1,492	1,501	9	4,707	4,569	-138

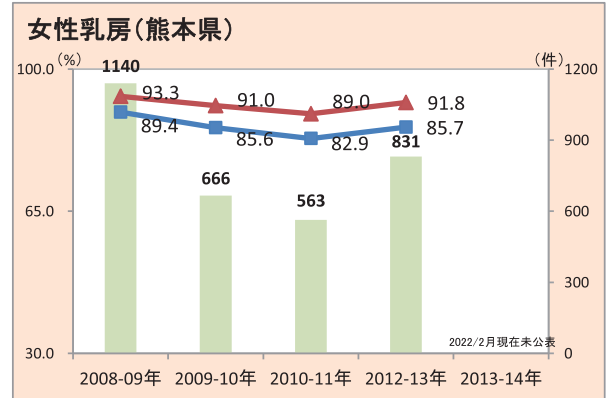
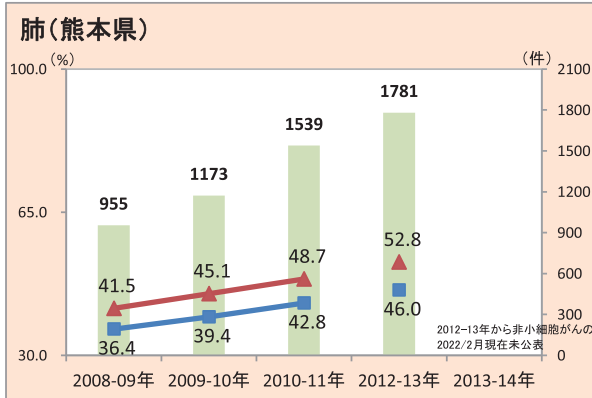
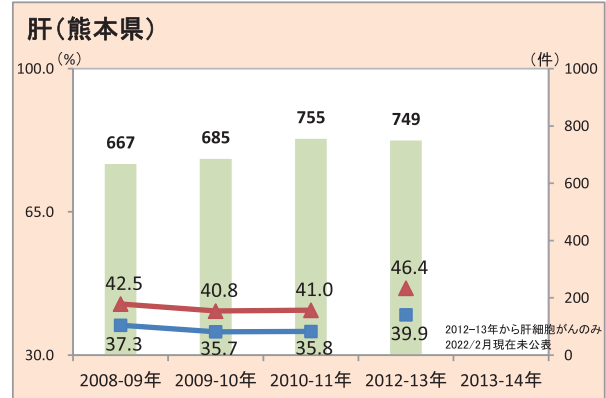
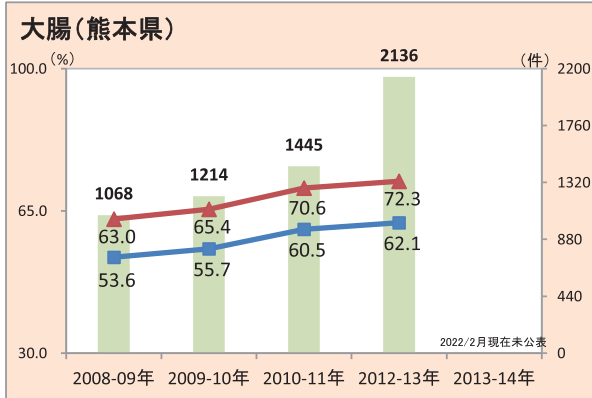
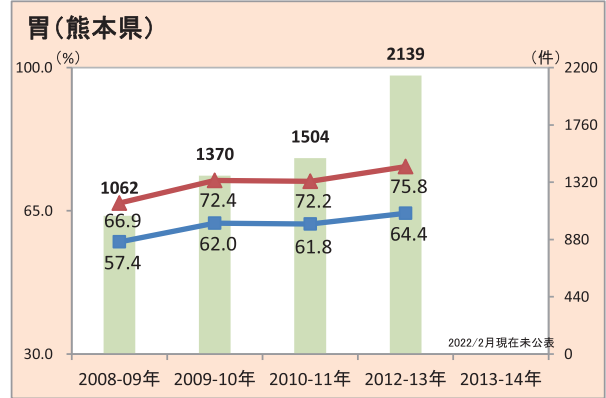
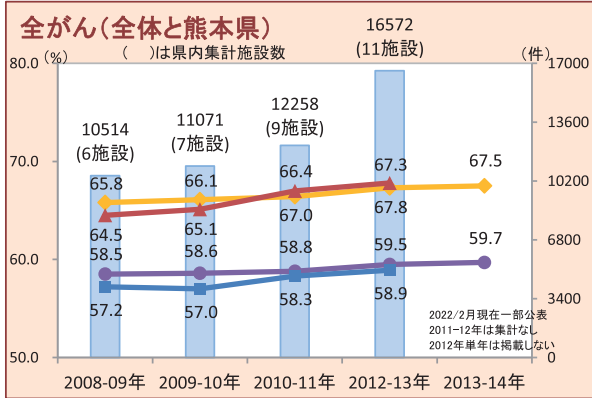
- * 該当年の件数は熊本県HP「医療施設一覧(令和2(2020)年4月1日現在)」より出典した。
- * 表の総数とは一般、療養、精神、結核、感染症病床の合計である。

19. 集計年別 5年生存率の推移 (がん診療連携拠点病院等院内がん登録5年生存率集計 報告書より)

条件

- ◆がん診療連携拠点病院/該当年の院内がん登録全国集計にデータ提供を行った都道府県推薦病院のうち以下の条件を満たした施設
 - ・ 該当年の通年データを持ち、予後情報付腫瘍データの提供ができる施設
 - ・ 生存状況把握割合が90%を超えた施設

■ 熊本県集計件数 ■ 全体(実測) ● 全体(相対) ■ 熊本県(実測) ▲ 熊本県(相対)



※ この頁は、国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センターによる「院内がん登録5年生存率集計 報告書 付表2. 都道府県別5年生存率集計」のうち、主に熊本県の部分から出典した。

(URL https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_reg_surv/index.html)

※ この頁は、がん診療連携拠点病院等の一部施設のデータ集計値で5年生存率を算出したものである。ただしこれは県内のごく一部の医療機関の数値をまとめたものに過ぎず、部位・ステージ・合併症・年齢などの考慮は反映されていないため、必ずしも県全体の実態を表すものではないことに留意すること。

尚、同報告書の【施設数が少ない都道府県のデータについては、かなりの偏りあるいは不正確が存在していることを想定する必要がある。このため、ここで示した生存率が、単純に当該都道府県のがん医療の優劣ではないことに留意する必要がある。】との但し書きにある通り、数値については十分ご留意の上、参照していただきたい。

※ 実測(生存率)とは、死因に関係なく全ての死亡を計算に含めた生存率。がん以外の死因による死亡も含まれる。

※ 相対(生存率)とは、生存率を計算する対象者と同じ特性(性、年齢、暦年など)を持つ一般集団の期待生存確率より算出した期待生存率で実測生存率を割ることによって、他死因を補正する方法。期待生存率は国立がん研究センターが公表しているコホート生存率表を利用して求めている。

